annual report

公益財団法人 大阪国際交流センター アニュアルレポート 2017年報

Osaka International House Foundation

はじめに

大阪国際交流センターは、平成29年度に設立30周年を迎えました。外務省の許可を受けた財団法人として昭和62（1987）年に設立され、以来30年にわたり市民レベル・都市レベルの国際交流を通じた相互理解・友好親善の促進と、多文化共生のまちづくり、大阪の国際都市化を図る拠点としての役割を果たすべく取組みを進めてまいりました。

平成２年には総務省から「地域国際化協会」に認定され、大阪の国際交流を担う団体として、確実に地歩を固めてきました。また、平成24年度からは、公益法人制度改革に基づく内閣府認定の「公益財団法人大阪国際交流センター」として、新たな歩みを始めております。

一方、当財団を取り巻く環境は大きく変化しております。当財団の設立母体である大阪市においては、外郭団体について抜本的な見直しが図られる中、当財団についても、自律的運営が求められてまいりましたが、平成29年４月には、大阪市の行政目的及び施策を効果的かつ効率的に実施するために、大阪市が果たすべき役割を補完し、または代替する活動を行う団体として位置づけられました。それに伴い、新たな中期経営計画を策定し、あらためて収支均衡による安定的な経営に向けた、今後５年間の中期的な方針、事業の方向性を示しました。

平成29年度は、設立30周年記念事業として「国際交流のための日本文化講座『特別講演会』」を開催するとともに、10月～12月を記念月間に設定し、「アイハウス de 多文化体験」や「中学生のための国際理解・国際協力講座」などを開催いたしました。

今後も、設立趣旨をしっかりと踏まえ、外国人も担い手となる市民主体の活動の促進やそのための場の提供などを推進するとともに、諸団体とのネットワークや経験・蓄積をさらに活用しながら、より効果的な事業展開を図ってまいりたいと思います。

G20大阪サミットやラグビーワールドカップ2019の開催を来年に控え、大阪のホスピタリティや都市の魅力をより高め、発信することにより、世界中の人々に愛され、住みやすい大阪づくりにも一層取り組んでまいりたいと考えております。

設立30周年を迎えることができ、関係各位のみなさま方に深く感謝申しあげますとともに、今後とも当財団の事業へのご理解、ご支援をお願い申しあげます。

この度、当財団の平成29年度の活動状況を「アニュアルレポート」として取りまとめました。ご高覧いただければ、幸いでございます。

平成30年８月

公益財団法人　大阪国際交流センター

理事長　　内本　美奈子

国際交流・協力に資する事業

1　アイハウス日本文化理解・交流サロン
（お正月のしめ縄飾り教室）
2　アイハウス日本文化理解・交流サロン（たこ焼き作り教室）
3　中・高生のための伝える和文化～Share Japan～（英語落語）
4　中・高生のための伝える和文化～Share Japan～（寿司にぎり）
5　国際協力ひろば
「スポーツでボランティア活動～世界の健康につながる～」
6　ワン・ワールド・フェスティバル
7　日本体験スタディツアー2017

8　対日理解促進交流プログラム（JENESYS）
9　対日理解促進交流プログラム（JENESYS）
10　中国語サロン～中国語で茶話会～
11　韓国語交流サロン～話して学ぶ～
12　English Salon
13　外国人のための一日インフォメーションサービス

外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

14　外国人のための防災教室
15　インターナショナルタクシー推進支援事業
16　外国人コミュニティ連携事業（アイハウス de 多文化体験）
17　外国人コミュニティ連携事業
（多文化交流　アイハウス×南小学校）
18　港区多文化カフェ
19　留学生住宅エルセレーノ避難訓練
20　地域の国際化人材養成講座「やさしい日本語」

国際化の担い手の育成に資する事業

21　国際交流のための日本文化講座　特別講演会
22　国際交流のための世界文化講座（チョコレート）
23　開発教育・国際教育セミナー
「“スマホの真実”からエシカルな選択へ」
24　サラヤ国際理解講座
25　中学生のための国際理解講座
26　インフォメーションセンター（カウンター・情報交換ボード）
27s インフォメーションセンター
（領事館コーナー・カタログスタンド）

インフォメーションセンター運営事業

公益財団法人大阪国際交流センター年報

目　　次

はじめに　　公益財団法人大阪国際交流センター　理事長 内本　美奈子

Ⅰ　公益財団法人大阪国際交流センターの概要

■設立趣旨 …… 1
■事 務 局 …… 2
■組　　織 …… 3

Ⅱ　平成29年度実施事業の概要

1　国際交流・協力の促進に資する事業 …… 5
2　外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業 …… 16
3　国際化の担い手の育成に資する事業 …… 34
4　国際化に資する情報提供事業 …… 65
5　収益事業 …… 66
6　理事会等の開催 …… 68
7　会員制度 …… 69
8　収支決算概要 …… 71

Ⅲ　資料編

⑴　インフォメーションセンター相談件数 …… 73
⑵　外国籍住民法律相談件数 …… 74
⑶　外国人のための無料行政書士相談件数 …… 75
⑷　インフォメーションセンター入館者数 …… 75
⑸　インターネット・ＰＣ・映像コーナー利用状況 …… 75
⑹　平成29年度「一日インフォメーションサービス」
　　相談件数 …… 76
⑺　図書蔵書数 …… 77
⑻　映像資料所蔵数 …… 77
⑼　アイハウス・ボランティアバンク活動実績 …… 78
⑽　大阪市の国籍別外国人登録者数の推移 …… 84
⑾　平成29年度大阪府内留学生数等について …… 85

I 公益財団法人大阪国際交流センターの概要

公益財団法人大阪国際交流センターの概要

昭和62(1987)年に大阪市により設立された財団法人大阪国際交流センター（アイハウス）は平成24(2012)年４月に内閣府から認定を受け公益財団法人大阪国際交流センターとして新たなスタートをしました。

■設立趣旨

近年、経済、文化、学術等あらゆる分野での国際的な交流・相互依存関係が深まりつつあります。

この中で、我が国はこの数十年かつてない経済的発展を遂げ、国際社会において重要な地位を占めるに至り、「世界の中の日本」として、その果たすべき役割もますます大きなものになっています。

そして、これに呼応するように、我が国では、政府レベルの国際協力、国際交流はもとより、市民レベルでの裾野の広い交流が全国的にすすめられ、人と人との交流が着実に進展しております。

古来、大阪は内外に門戸を開き、アジアを中心とした海外の諸国との交易や文化の交流を果敢に進め、国際性豊かで活気に満ちた都市を作りあげてきた歴史があります。

また、21世紀に向けて、関西国際空港等の開設をはじめ、国際的な行事の開催など、国際的な文化都市にふさわしい都市づくりのための様々な取組みがなされてまいりました。

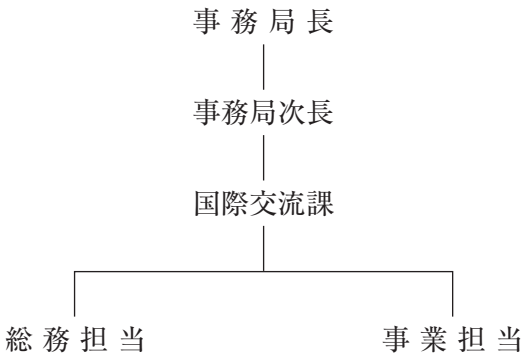
大阪市では、こうした国際化の潮流に対し、これを十分に未来のまちづくりに生かすため、市民レベルの国際交流の場、市民の国際感覚を培う場として、大阪国際交流センターを昭和62年９月にオープンいたしました。

国際的なシンポジウムに、会議に、イベントに、世界の国々から人々が集いあい、人種、民族、文化、言語、習俗等あらゆる壁をこえた対話を通じて、相互理解が生まれ、新しい文化が芽生えるという地球時代にふさわしい「ドラマ」が展開される場として大いに期待されています。

公益財団法人大阪国際交流センターは、大阪を中心とした関西一円において、歴史、文化、その他の地域的特性をいかした国際交流活動を推進することにより、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の促進を図るとともに、都市と都市、市民と市民との連携を深め、我が国の国際化に寄与しようとするものです。

所　在　地	〒543-0001　大阪市天王寺区上本町８－２－６
設立年月日	昭和62年２月23日
開館年月日	昭和62年９月21日
基 本 財 産	２億円（大阪市からの出捐）
所 管 官 庁	内閣府（平成24年４月１日より）
許 認 可 等	昭和62年２月23日　財団法人大阪国際交流センター設立許可（外務省）
	平成２年１月23日　大阪市における地域国際化協会として認定（自治大臣）
	平成３年７月８日　外務大臣表彰を受ける
	平成５年４月28日　「特定公益増進法人」の認定を受ける（外務大臣）
	平成７年４月28日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成９年５月９日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成11年10月13日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成13年10月10日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成15年12月10日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成18年３月８日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成20年３月７日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成22年３月５日　「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣）
	平成24年３月23日　「公益財団法人大阪国際交流センター」の認定を受ける（内閣府）
	平成24年７月20日　「税額控除に係る証明書」を取得（内閣総理大臣）
	平成24年10月３日　独立行政法人国際協力機構感謝状を受ける

■事 務 局



■組　　織

名誉顧問・顧問

（平成30年４月１日現在）

役職名	氏　　名	職　　業　　等
名誉顧問	小　林　庄一郎	公益財団法人大阪国際交流センター 元理事長
名誉顧問	佐々木　　伸	公益財団法人大阪国際交流センター 前会長
顧　　問	明　石　　康	公益財団法人国際文化会館 理事長
顧　　問	安　藤　裕　康	独立行政法人国際交流基金 理事長
顧　　問	越　川　和　彦	独立行政法人国際協力機構 副理事長

敬称略

役　　員

（平成30年４月１日現在）

役職名	氏　　名	職　　業　　等
代表理事（会　長）	藤　　洋　作	関西電力株式会社 顧問
代表理事（理事長）	藏　野　芳　男	公益財団法人大阪国際交流センター
常務理事（理　長）	豊　岡　賢　二	公益財団法人大阪国際交流センター
理　　事	飯　田　俊　子	公益財団法人大阪観光局 常務理事
理　　事	齋　藤　　進	大阪商工会議所 国際部長
理　　事	築　野　元　則	独立行政法人国際協力機構関西国際センター 元所長
監　　事	國　分　博　史	國分公認会計士事務所 公認会計士
監　　事	三　木　秀　夫	三木秀夫法律事務所 弁護士

敬称略

評 議 員

（平成30年４月１日現在）

役職名	氏　　名	職　　業　　等
評 議 員	今　井　　渉	公益財団法人サントリー文化財団 専務理事
評 議 員	稲　垣　　尚	大阪市経済戦略局 理事
評 議 員	小　川　和　久	一般財団法人海外産業人材育成協会関西研修センター 館長
評 議 員	水　落　いづみ	独立行政法人日本学生支援機構大阪日本語教育センター 副センター長
評 議 員	西　野　恭　子	独立行政法人国際協力機構関西国際センター 所長

五十音順、敬称略

平成29年度事業報告

大阪国際交流センターでは、市民の国際交流を深め、国際交流・国際協力の一層の促進を図るとともに、在住外国人が快適に生活できるよう各種事業を積極的に展開してきた。

1　国際交流・協力の促進に資する事業

国籍や民族の異なる人々が、世界的視野を持ちながら互いの文化を認め、ともに地域社会の一員として共生していくため、国際交流・協力の理解促進と、市民レベルでの相互交流や文化理解の促進に向けた取り組みを進めた。

2　外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

外国人住民と市民がともに地域社会の一員として暮らし、社会参加を通じて活力を生み出す多文化共生社会の実現に向け、さまざまな取り組みを進めた。

3　国際化の担い手の育成に資する事業

国際化の担い手づくりやボランティアの活用、国際交流団体等の支援・協働により、市民が主体となった国際化の推進に向けた、環境整備を進めた。

4　国際化に資する情報提供事業

日本での生活や国内外の文化をはじめ、国際交流・協力やボランティア活動等に関する情報を収集し、ホームページ等を通じて、在住・訪阪外国人と市民のニーズに応じた情報の的確な提供・発信に努めた。また、財団の活動内容や取り組みをホームページなど様々な媒体を活用して発信し、財団の認知度向上と存在意義の浸透を図った。

5　収益事業

多言語による情報の収集・提供や外国人のための行政窓口通訳・翻訳支援事業を実施するとともに、インフォメーションセンターの運営事業を実施した。

6　理事会等の開催

理事会、評議員会を開催し、平成27年度事業報告および決算、ならびに平成28年度事業計画および収支予算等の承認を得た

Ⅱ 事業の概要

平成29年度実施事業

1　国際交流・協力の促進に資する事業 …… 5
(1) 国際交流の理解促進事業 …… 5
(2) 国際協力の理解促進事業 …… 8
(3) 市民レベルの相互交流事業 …… 11
2　外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業 …… 16
(1) 多言語による専門相談通訳支援事業 …… 16
(2) 多言語による情報提供・行政窓口通訳翻訳支援事業 …… 17
(3) 日本語学習支援事業 …… 18
(4) 多文化共生環境整備事業 …… 22
(5) 外国人留学生への支援事業 …… 30
(6) 外国人観光客誘客支援事業 …… 31
3　国際化の担い手の育成に資する事業 …… 34
(1) 国際化を担う人材の育成事業 …… 34
(2) ボランティア育成・活用事業 …… 50
(3) 国際交流団体等支援・連携事業 …… 54
4　国際化に資する情報提供事業 …… 65
(1) 多様な媒体を活用した情報提供事業 …… 65
5　収益事業 …… 66
(1) インフォメーションセンターの運営事業 …… 66
6　理事会等の開催 …… 68
(1) 理事会 …… 68
(2) 評議員会 …… 68
7　会員制度 …… 69
8　収支決算概要（平成29年度）…… 71

1　国際交流・協力の促進に資する事業

(1) 国際交流の理解促進事業

①　アイハウス日本文化理解・交流サロン

ア　文化サロン

日本文化に関心をもつ外国人住民を対象に、日本の生活習慣・生活文化を体験する教室を開催した。

回	日時	内容	場所	参加者数	ボランティア数
第１回	平成29年 ５月21日（日） 14：00～15：30	和菓子作り教室	デザインポケット	15名	１名
第２回	６月28日（日） 14：00～15：30	花と書 いけばなと書道の教室	大阪国際交流センター　交流スペースＬ	20名	１名
第３回	10月１日（日） 13：00～14：00	陶芸体験教室	堀口陶房	12名	１名
第４回	11月12日（日） 11：00～13：00	そば打ち体験教室	四天王寺そば塾	13名	１名
第５回	12月17日（日） 14：00～15：30	お正月のしめ縄飾り教室	大阪国際交流センター　会議室	21名	１名
第６回	平成30年 ２月11日（日） 12：00～13：30	たこやき作り教室	デザインポケット	９名	０名
合　　計				のべ90名	のべ５名

イ　中・高生のための伝える和文化～Share Japan～

青少年のグローバル人材育成を目指し、中高生を対象に、日本文化やその背景を学ぶとともに、それを相手に伝え、理解してもらうためのコミュニケーション能力を育成する場として、「中・高生のための伝える和文化～Share Japan～」を開催した。

講座は、６コースから成り、各テーマの日本文化を日本語で学び、その学んだ知識を英語で伝える力を養うための英語講座の２部構成で実施した。

＜内　　容＞

回	コース	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	第1コース	平成29年 ６月25日（日）	日本の魅力～日本の習慣・行事～ 倉橋　みどり（文化創造アルカ/踏花舎） 時間：13：00～15：00	13名
第２回		６月25日（日）	英語で魅力を伝えてみよう！ “Happy holidays!” ウィリアム・レサム（アートリンガル外語学院教頭） 時間：15：30～17：00	13名

第３回	第2コース	７月23日（日）	日本の魅力～伝統的なお土産、風呂敷編～ 倉橋　みどり（文化創造アルカ／踏花舎） 時間：13：00～15：00	12名
第４回		７月23日（日）	英語で魅力を伝えてみよう“It's a wrap” ウィリアム・レサム（アートリンガル外語学院教頭） 時間：15：30～17：00	12名
第５回	第3コース	７月29日（土）	日本の魅力～和食～ 渡邉　政光（がんこ寿司　宗右衛門町店　店長） 時間：11：00～13：00	21名
第６回		７月30日（日）	英語で魅力を伝えてみよう“Oh my Sushi!” ウィリアム・レサム（アートリンガル外語学院教頭） 時間：10：00～11：30	15名
第７回	第4コース	８月５日（土）	日本の魅力～和装～ 頼政　綾美（装和きもの学院　学院長） 時間：10：00～12：00	12名
第８回		８月６日（日）	英語で魅力を伝えてみよう“So Yukata!” ウィリアム・レサム（アートリンガル外語学院教頭） 時間：10：00～11：30	13名
第９回	第5コース	８月19日（土）	日本の魅力～落語について～ 安居院　小夜子（元ECC国際外語専門学校 非常勤講師 日本文化担当） 13：00～15：00	７名
第10回		８月19日（土）	英語で魅力を伝えてみよう 英語落語しよう！ 安居院　小夜子（元ECC国際外語専門学校 非常勤講師 日本文化担当） 時間：15：30～17：00	７名
第11回	第6コース	８月20日（日）	日本文化を伝えよう～プレゼン法講座【プレゼン法、テーマ･チーム･役割決定】 安居院　小夜子（元ECC国際外語専門学校 非常勤講師 日本文化担当） 時間：10：00～12：00	13名
第12回		８月20日（日）	日本文化を伝えよう～プレゼン法講座【発表＆交流会】 安居院　小夜子（元ECC国際外語専門学校 非常勤講師 日本文化担当） 時間：10：00～12：00	13名
合　　計				のべ151名

場　　所：大阪国際交流センター会議室　他

② **アイハウス外国語絵本読み聞かせ「アイアイ」**

日本で暮らす外国にルーツを持つ子どもたちと日本の子どもたちに、世界の絵本を通して各国・地域の文化やことばに親しみ、交流する場を提供した。

日　　時：隔月第４土曜日：14：00～14：30（会場開放時間　14：00～15：00）
（平成29年５、７、９、11月　平成30年１、３月実施）

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＳ

参加者数：のべ50名（子ども26名、保護者24名）

ボランティア：のべ21名（６回実施）

読み聞かせ言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語

内　　容：アイハウスボランティアが、手遊び・歌遊びを交えながら、英語、中国語、韓国・朝鮮語、日本語の４言語で絵本の読み聞かせを行い、またその後には絵本を自由に手にとってボランティアや来場者同士が交流できる場を提供した。

・「出前アイアイ」

アイハウス外国語絵本読み聞かせ「アイアイ」で活動するボランティアを「大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館（クレオ子育て支援館)」へ派遣し、月１回外国語絵本の読み聞かせを実施した。

日　　時：平成29年５月～平成30年３月（計10回。平成29年４月、30年１月を除く）

場　　所：大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館

参加者数：のべ222名（子ども106名、保護者116名）

ボランティア：のべ40名

(2) 国際協力の理解促進事業

① ワン・ワールド・フェスティバル for Youth
高校生のための国際交流・協力EXPO　2017

近い将来、今まで以上に質の高い、充実した国際協力活動を展開するためには、早い頃からの本分野における理解と参加が不可欠であり、NGO/NPOなどの市民セクター、ODA実施機関、国際機関、地方自治体、企業、高校や大学をはじめとする教育機関と連携・協働することが益々重要な課題となる。

そこで、若い世代を中心とした意見交換・情報交換及び発表の場をつくり、国際交流・協力に関わる様々なセクターがつながる環境を整備するため、「ワン・ワールド・フェスティバル for Youth」を開催した。

日　　時：平成29年12月23日（土・祝）　10：00～16：00
場　　所：大阪YMCA（大阪市西区土佐堀1－5－6）
参加者数：のべ5,500名　ボランティアのべ438名
主　　催：ワン・ワールド・フェスティバル for Youth　高校生のための国際交流・協力EXPO運営委員会
　　(特活)関西NGO協議会
共　　催：(公財)大阪国際交流センター
協　　力：ワン・ワールド・フェスティバル for Youth 高校生実行委員会
＜構成団体＞
大阪府立狭山高等学校、大阪府立堺東高等学校、大阪府立佐野高等学校、
大阪府立渋谷高等学校、大阪府立北摂つばさ高等学校 、大阪府立松原高等学校、
兵庫県立国際高等学校、兵庫県立兵庫高等学校、神戸龍谷中学校高等学校、
灘中学校・高等学校、京都学園中学高等学校、立命館宇治中学校・高等学校、
立命館守山中学校・高等学校、大阪YMCA国際専門学校国際高等課程、
東アジア青少年歴史体験キャンプ、大阪大学COデザインセンター、
(公社)アジア協会アジア友の会（公財)大阪YMCA、(特活)開発教育協会、
(特活)テラ・ルネッサンス、(公財)PHD協会、(特活)関西NGO協議会
後　　援：外務省、文部科学省、
　　独立行政法人国際協力機構 関西国際センター（JICA関西)、
　　ESD活動支援センター、(公財)大阪府国際交流財団、大阪市教育委員会、
　　大阪府教育委員会、大阪私立中学校高等学校連合会、滋賀県教育委員会、
　　滋賀県私立中学高等学校連合会、京都府教育委員会、
　　京都府私立中学高等学校連合会、兵庫県教育委員会、
　　兵庫県私立中学高等学校連合会
内　　容：「知ろうぜ世界！動かせ未来！」をテーマに高校生実行委員等の企画した様々なプログラムを実施した。

＜参加団体数＞

高校・高校生団体46校、NGO31団体、企業・大学・国際機関ほか12社・団体

＜プログラム数＞　24プログラム

＜活動紹介ブース＞

高校生グループ、NGO、国際協力関係団体、大学、学生団体など50団体が出展

＜高校生のための国際協力助成プログラム　コンペティション大会2017＞

25チームの応募があり、７チームが本選に出場

＜高校生のためのポスターセッション＞

69チームの応募があり、22チーム（ファイナリスト12チーム、セミ・ファイナリスト10チーム）が本選に出場

＜高校生による活動報告会＞　５団体

＜高校生企画プログラム＞

「世界を知ろう！ワンフェスユースコレクション」、「世界を知ろうバーチャルリアリティ!!（VR体験コーナー）、「子どもたちへの教育支援～途上国を救え～」、「聞いて！話して！学ぼう！入り組むシリア問題」、高校生のためのワークショップ①「豊かさ・貧しさ組み込んだ”スマホ”の真実」、高校生のためのワークショップ②「知ろうぜ！チョコとバナナと私たち」

＜企業・NGOによる高校生対象のプログラム＞

＜カフェ・ワンワールド＞

②　ワン・ワールド・フェスティバル

「共に生きる世界をつくるために一人ひとりができること」をテーマに、環境破壊、貧困、人権抑圧、民族紛争、教育、難民など、国際協力に携わる関西の主要NGO／NPO、ODA実施機関・国連機関・教育機関、企業などが一堂に会し、各々の活動をわかりやすく紹介する活動紹介展やシンポジウム、セミナー、トークイベント、ワークショップのほか、国際協力の現場からの報告や国際理解教育・開発教育についてのディスカッション、環境体験コーナーなど、様々なプログラムが開催される中、ブース出展を行い、財団事業の紹介や会員制度、ボランティア登録について広報を行った。

日　　時：平成30年２月３日（土）・４日（日）　10：00～17：00

場　　所：関テレ扇町スクエア、北区民センター、扇町公園

参 加 者：のべ25,000名　ボランティアのべ100名

参加団体：125団体　プログラム数：28

③　国際協力ひろば

「スポーツでボランティア活動～世界の健康につながる～」

(独)国際協力機構関西国際センター（JICA関西）との共催で、「国際協力」について広

く市民の方に知ってもらう機会とするため、子どもから大人まで気軽に参加してもらえる体験型イベントとして、スポーツの分野で派遣された青年海外協力隊OBの体験談の講義を受けた後、簡単な材料でできるボールを作るワークショップを実施した。

共　　催：JICA関西
　　JICA近畿シニア海外ボランティアOV会
　　青年海外協力隊兵庫県OB会

日時/場所	テーマ/内容	参加者数
平成30年２月３日（土） 10：00～12：00 北区民センター会議室	【講演】 • SDGsって？ • スポーツ分野のJICAボランティア経験者が、現地での活動の様子や、暮らしぶりを紹介した。 【ワークショップ】 • 新聞紙とガムテープを使って、アフリカ布を張ったカラフルな、世界にひとつだけのボールをつくった。 • 作ったアフリカンボールでJICAボランティアと現地で行っていたウォーミングアップや、ウガンダの遊び「ラッツ＆キャット」をして身体を動かし体験した。	のべ50名

④　JICA情報発信事業

（独）国際協力機構関西国際センター（JICA関西）から情報発信業務の委託を受け、JICA関連資料の配架作業、JICA関連資料の保管･整理作業、相談者対応と、その報告（対応実績、翌四半期における業務の改善に向けた提言、通年の業務に対する所感･改善点等）を行った。

期　　間　　平成29年４月～平成30年３月

運営実績

• JICA関連資料の配架作業　計12,544部
• 対応件数　計58件
• 相談内容　計58件

【内訳】

JICA国際協力推進員について	10件
JICAの事業内容について	12件
青年海外協力隊・海外派遣ボランティアについて	12件
国際協力等イベントについて	５件
学校関係者・区役所からの国際理解教育事業について	５件
その他情報提供（パンフレットについて等）	14件

(3) 市民レベルの相互交流事業

① アイハウス・カルチャーセンター

＜カルチャー＞

ア　English　YOGA～ヨガ　英語×日本語～

英語を通して何かを身につけたいと思っている人を対象に、ヨガを楽しみながら同時に英語にも親しむことができる機会を提供し、広く“ヨガ”の文化を知り、体験してもらった。好評のため、年間を通して開催した。

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースL

講　　師：ヴァネッサ・ヴィンチー

（カナダ出身、全米ヨガアライアンス認定指導者）

【木曜コース　　19：15～20：30】

【土曜コース　　10：30～11：45】

	開催日	参加者数
春季	平成29年４月20日（木）～６月29日（木）（全10回） ４月１日（土）～７月１日（土）（全10回）	のべ169名
夏季	７月13日（木）～８月３日（木）（全５回） ７月15日（土）～８月19日（土）（全10回）	のべ78名
秋季	９月７日（木）～11月９日（木）（全10回） ９月９日（土）～11月25日（土）（全10回）	のべ196名
冬	平成29年11月30日（木）、12月７日（木）、 12月14日（木）、12月21日（木）（全４回）	のべ29名
New Year	平成30年１月11日（木）～３月15日（木）（全10回） １月13日（土）～３月17日（土）（全10回）	のべ118名
合　　計		のべ590名

＜語学サロン＞

ア　中国語サロン「中国語で茶話会」

中国語を習ったことがあるが、話す機会がない方を対象として、中国茶を飲みながら中国語でネイティブスピーカーの講師と中国文化についておしゃべりをする茶話会を開催し、中国語や中国文化を身近に感じ、相互理解を深める機会を提供した。

＜第１回＞

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 ７月15日（土）	「広州①」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	12名

第２回	７月22日（土）	「広州②」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	11名
合　　計			のべ23名

＜第２回＞

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 ９月30日（土）	「成都①」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	９名
第２回	10月７日（土）	「成都②」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	７名
合　　計			のべ16名

＜第３回＞

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 12月２日（土）	「人気の中国テレビドラマ①」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	９名
第２回	12月９日（土）	「人気の中国テレビドラマ②」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	８名
合　　計			のべ17名

＜第４回＞

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成30年 ３月11日（日）	「中国の俗語と流行語①」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	12名
第２回	３月18日（日）	「中国の俗語と流行語②」 孫　桂萍（アイハウスボランティア）	11名
合　　計			のべ23名

時　　間：10：30～12：30

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ、または交流スペースＳ

イ　韓国語交流サロン～話して学ぶ（말하면서 배우기）～

目韓国語を勉強している方を対象に、韓国人との交流を通して楽しみながら韓国語を学び、韓国語で話す機会を提供するために、韓国語交流サロンを開催した。「韓国人と韓国語で話して交流しよう！」をテーマに、韓国人ボランティアとのグループワーク形式で実施した。サロンを通じて、韓国語や韓国文化を身近に感じ、相互理解を深めた。

回	開催日	活動内容	参加者数
第１回	平成29年 ５月21日（日） ５月28日（日）	 グループ別フリートーク グループ別フリートーク・交流会	 33名 31名
第２回	平成30年 ３月18日（日）	 グループ別フリートーク・交流会	 27名
合　　計			のべ91名

時　　間：第１回　16：30～18：00　　第２回　15：00～17：00

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ

ウ　英語サロン

英語を勉強している人を対象に、英語でのコミュニケーションにおいて文法以外に必要な要素についてゲームやディスカッションをしながら学習した。また、英語による意見交換を通じて楽しくコミュニケーション能力を身につける機会を提供した。

なお、この英語サロンの内容は、ECC外語専門学校のインターン生が中心となって企画した。

回	開催日	活動内容	参加者数
第１回	平成29年 ９月29日（金）	英単語で遊ぼう！	10名
第２回	10月６日（金）	簡単な英語で伝えてみよう！	10名
合　　計			のべ20名

時　　間：19：30～20：30

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ

エ　アイハウス国際交流塾

グローバル化の進む国際社会のなかで、グローバルな舞台に積極的に挑戦し、そこで活躍できる「人財」の育成を図るため、国際交流・協力、多文化共生などの基礎的な知識と、コミュニケーションツールとしての語学を学ぶ場として「アイハウス国際交流塾」を開催した。

【中国編】

中国編では、生活場面における実用的な会話をはじめ、中国の漢字や言葉、文化と日本との関係性について学習し、国際理解、相互理解を深める機会を提供した。この講座をきっかけとして、「中国」について、より深く言葉や文化を知り、中国を身近に感じることのできる場となった。

＜内　　容＞

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成30年 ２月４日（日） 10：30～12：00	中国文化講座「中国の文化と日本」 康　林（大阪産業大学孔子学院講師）	７名
第２回 〜 第５回	２月11日 ～３月11日 ※３月４日休み 毎週日曜日 10：30～12：00	中国語講座（初級）「生活場面において 実用性のある会話」 王　宏偉 （上海外国語大学国際文化交流学院講師）	26名
第６回	３月18日（日） 10：30～12：00	中国文化講座「中国の漢字と言葉」 張　黎（大阪産業大学孔子学院 学院長/ 大阪産業大学教養部教授）	６名
合　　計			のべ20名

場　　所：交流スペース

②　訪日国際交流団体の大阪招へい

ア　日本体験スタディツアー2017（The Japan Experience Study Tour 2017）

英国のアスゴル　デュイ　サントから生徒が来日し、アイハウスボランティア宅でのホームステイや社会見学等さまざまな機会を通じて現代の日本を知るとともに、大阪の高校生と交流し、友好を深めた。

日　　時：平成29年10月27日（金）～11月４日（土）

場　　所：大阪市立西高等学校、大阪市立阿倍野防災センター、
社会福祉法人同和園、大阪府天王寺警察署、広島平和祈念公園、
平和記念資料館ほか

団の構成：生徒12名と教員３名

共　　催：グレイトブリテン・ササカワ財団

イ　対日理解促進交流プログラム（JENESYS）

（公財）日韓文化交流基金企画競争公募採択事業「JENESYS」を実施。

「ものづくり×まちづくり×えんづくり」（招へいプログラム）

韓国全土から選抜された韓国の大学生24名が来日し、「ものづくり×まちづくり×えんづくり」のテーマのもと、ものづくりビジネスセンター大阪視察、中小企業訪問、さかい利晶の杜にて茶の湯体験、日本文化体験、学生との交流などを行い、対日理解を深めるとともに日本の魅力発信を行った。

日　　時：平成29年11月３日（金）～12日（日）
場　　所：駐大阪大韓民国総領事館、中崎町、高野山
　　ものづくりビジネスセンター大阪、さかい利晶の杜、大阪大学ほか
団の構成：学生24名と引率２名
協力団体：ソウル市立青少年文化交流センター

2　外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

(1) 多言語による専門相談通訳支援事業

①　外国人のための「一日インフォメーションサービス」の実施

―多言語による生活関連情報の提供―

十分に日本語が話せない、あるいは理解できないため、日常生活においてさまざまな不自由を感じている在阪の外国人の不便や悩みを解消し、大阪で快適に暮らせるよう各方面の専門家により情報の提供や相談を行った。今回で26回目。なお、今回は遠方にお住まいで来場が難しい方にもご利用いただけるよう電話での相談も受け付けた。

日　　時：平成29年７月９日（日）　11：00～17：00

場　　所：大阪国際交流センター　大会議室

参加者数：72名（来場相談68名、電話相談４名）

相談件数：128件

内　　容：・法律、人権、出入国・在留、労働、職業、保険年金、生活、市政、
税金、医療、歯科、薬剤、進学、子育て、防災、
その他生活一般に関わる個別相談および情報提供
・外国人向けサービスに関する情報誌、パンフレット等の設置

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、
インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語
の10言語

相談費等：無料、事前申込不要

従事者数：相談担当33名、通訳担当36名、会場・事務担当26名

主　　催：「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会※

※「一日インフォメーションサービス」実行委員会

大阪法務局、大阪入国管理局、大阪労働局、日本年金機構大手前年金事務所、大阪府、大阪府警察本部、大阪市、大阪弁護士会、大阪府行政書士会、(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府歯科医師会、(一社)大阪府薬剤師会、大阪商工会議所、近畿税理士会、大阪府社会保険労務士会、(独)日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館、(特活)関西国際交流団体協議会、(公財)大阪府国際交流財団、(公財)大阪国際交流センター（事務局）

協　　賛：(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会

※「『外国人の住みやすい大阪』を考える関係機関等連絡会議」の運営

大阪市をはじめ、外国人住民施策に携わる在阪の21の機関・団体が参画し、ネットワークを結んで相互に連携しつつ当面する課題に対応するとともに、情報交換を図っている。この事務局を（公財）大阪国際交流センターが担当し、また、この「連絡会議」が主体となり「外国人のための一日インフォメーションサービス」を実施している。

(2) 多言語による情報提供・行政関係機関窓口通訳翻訳支援事業

① 多言語情報提供・相談窓口

ア 「大阪市立住まい情報センター」簡易通訳業務

住まいに関する情報機関である「大阪市立住まい情報センター」への外国人住民からの問合せに対し、電話を用いた３者通話（トリオフォン）による通訳業務を行った。

開設日時：住まい情報センターの開館日（火曜日及び祝日の翌日、年末年始を除く）
９：00～17：00

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語の３言語

イ 「大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館」簡易通訳業務

大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館へ、外国人住民から寄せられる電話及び来訪による問合せに対し、電話を用いた３者通話（トリオフォン）による通訳業務を行った。

開設日時：月曜日　10：00～17：00

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語の３言語

ウ 「大阪市住宅供給公社　市営住宅管理」簡易通訳業務

大阪市住宅供給公社（住宅管理センター５カ所含む）に寄せられる市営住宅入居審査（相談）および外国人住民の市営住宅に関する相談に対し、３者通話（トリオフォン）による通訳業務を行った。

開設日時：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）９：00～17：30

対応言語：中国語、韓国・朝鮮語の２言語

② 外国人向け情報の多言語翻訳支援と情報発信事業

各区役所からの依頼に基づき、外国人住民の参加を促したい取り組みの情報の翻訳支援を行った。また、翻訳した各種取り組みの情報をホームページなどを活用し、発信した。

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、ベトナム語

件　　数：54件

(3) 日本語学習支援事業

① 外国人ふれあいサロン

外国人を対象に日本語指導の経験を持つ登録ボランティアが、参加外国人の要望に合わせて、原則１対１で会話中心の日本語教室を開催した。

日　　時	毎週土曜日　14：00～15：30（40回開催）	場　　所	大阪国際交流センター 交流スペースL
参加費等	登録料500円、参加費2,000円（12回分）　※初回見学は無料		
参加者数	外国人のべ958名、ボランティアのべ1,003名		

研修会

日　　時	平成29年９月16日（土）13：30～15：30		
場　　所	大阪国際交流センター 会議室	参加者	20名（「外国人ふれあいサロン」活動ボランティア）
内　　容	外国人住民への防災知識の普及・啓発 ～やさしい日本語での防災学習について～		
講　　師	杉本　篤子（やさしい日本語有志の会事務局、にほんご空間・京都代表）		

日　　時	平成30年２月18日（日）、25日（日）、３月４日（日）、10日（土）、11日（日） 10：30～12：30		
場　　所	大阪国際交流センター 会議室	参加者	159名（「外国人ふれあいサロン」活動ボランティア、または活動に関心のある方）
内　　容	日本語教室ボランティア養成講座（全５回） ①地域日本語教室および活動ボランティアの役割 ②外国語としての日本語 ③日本語ゼロ初級者へ指導の仕方 ④対話活動の進め方 ⑤外国人との実践演習		
講　　師	澤田　幸子（(一財)海外産業人材育成協会 日本語講師）		

②　たのしい日本語

日本語指導の資格を持つボランティアがテキストを使って、日常生活に必要な日本語を、クラス形式で指導する日本語教室を開催した。

対 象 者	日本語初級レベルの在住外国人	場　　所	大阪国際交流センター 交流スペースS・L
開講クラス	初級１、初級２、初級３、初級４		
開講日時	開講期間の毎週火曜日、水曜日　19：00～20：30 （火曜日２クラス、水曜日２クラス　　計12回/期）		
開講期間	第１期　平成29年５月９日～７月26日 第２期　　９月５日～11月22日 第３期　平成30年１月９日～４月４日		
受講料等	受講料3,000円（１期12回分）、テキスト代2,700円		
参加者数	外国人のべ944名　ボランティア20名（のべ424名）		

③　未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援

外国にルーツをもつ子どもたちを対象に、日本での学校生活にスムーズになじみ、充実したものになるよう、ボランティアによる日本語・学習支援教室を開催した。

ア　こどもひろば

日　　時	毎週月曜日　17：00～20：30（46回開催）	場　　所	大阪国際交流センター 交流スペースL
参加者数	外国にルーツを持つ子どものべ1,021名、ボランティアのべ900名		

（補習授業）

日　　時	平成29年８月～平成30年３月　木曜日 （不定期） 15：30～18：00　（31回開催）	場　　所	大阪国際交流センター 交流スペースL
参加者数	外国にルーツを持つ子どものべ195名、ボランティアのべ161名		

（高校生勉強会）

日　　時	平成29年５月～12月　金曜日（不定期） 18：00～21：00　（28回開催）	場　　所	大阪国際交流センター 交流スペースS
参加者数	外国にルーツを持つ子どものべ126名、ボランティアのべ122名		

イ　外国にルーツを持つこどものためのプレスクール

平成28年度に引き続き大阪市立南小学校と、新たに浪速区役所を加えた２会場で開催。外国にルーツを持つこどもが多く居住する中央区、浪速区と、外国人にとってアクセスが便利な場所で開催することで、保護者や外国にルーツを持つこどもがより気軽に参加できるよう実施した。

日　　時	
平成30年１月13日（土）、１月20日（土）、 １月27日（土）、２月３日（土）、 ２月10日（土） 10：30～12：00 ＊特別編：学校見学（希望者のみ参加） １月20日（土）10：30～12：00	平成30年２月10日（土）、２月17日（土）、 ２月24日（土）、３月３日（土）、 ３月10日（土） 10：30～12：00
場　　所	
大阪市浪速区役所	大阪市立南小学校
参　加　者　数	
外国にルーツを持つ未就学児のべ27名、 ボランティアのべ47名	外国にルーツを持つ未就学児のべ46名、 ボランティアのべ87名

ウ　「外国にルーツをもつ未就学児童のための日本語学習支援ボランティア養成講座」

平成30年１～３月の「外国にルーツを持つこどものためのプレスクール」での活動を希望するボランティアを対象に、養成講座を開催した。またプレスクール最終回開催後に、活動ボランティアふりかえり研修を開催し、活動を終えての感想や課題、来年度への提案など活発な意見交換を行った。

＜内容＞（全４回）

回	開催日	テーマ	講師	参加者数
第１回	平成29年 11月17日（金）	外国にルーツをもつ 子どもの指導の留意点	臼井　智美 （大阪教育大学　准教授）	30名
第２回	11月24日（金）	外国にルーツをもつ 子どもの指導の方法	臼井　智美 （大阪教育大学　准教授）	27名
第３回	12月１日（金）	教材づくりにチャレンジ！	臼井　智美 （大阪教育大学　准教授）	17名
第４回	12月８日（金）	模擬授業にチャレンジ！	臼井　智美 （大阪教育大学　准教授）	16名
合　　計				のべ 90名

時　　間：19：30～20：30

会　　場：大阪国際交流センター　会議室３・４、交流スペースＬ

＜ボランティアふりかえり研修＞

開催日時	平成30年３月29日（木）19：00～20：30		
場　　所	大阪国際交流センター 交流スペースS	参加者	H29年度活動ボランティア７名
アドバイザー	臼井　智美（大阪教育大学　准教授）		

④　生活日本語コース

（独）日本学生支援機構大阪日本語教育センターと共催で、大阪日本語教育センターのプロの講師による日常生活に必要な初歩の会話が学習できる講座を実施した。

対　　象	日本語が話せない外国人の方 （原則として大阪府内に在住または勤務する外国人の方）
応募資格	学習期間中に日本での在留資格を有すること
期　　間	春コース　平成29年４月24日（月）～７月14日（金）【57日間】 秋コース　８月21日（月）～11月10日（金）【55日間】 冬コース　11月27日（月）～平成30年３月２日（金）【54日間】
時　　間	月～金　10：10～12：00（午前４クラス） 13：10～15：00（午後２クラス） 初級（３クラス）、中級（２クラス）、中上級（１クラス）
場　　所	（独）日本学生支援機構　大阪日本語教育センター
受 講 料	各コース30,000円（教材費含む）
参加者数	のべ234名

(4) 多文化共生環境整備事業

① 災害時外国人支援ネットワーク整備

日本語が十分に理解できない、生活環境に不案内、災害についての知識が十分でない在住外国人に対する大規模災害への意識啓発、また発災時に必要な情報伝達等がスムーズに行えるよう、関係機関との連携およびネットワークが十分活用できる体制づくりを進めた。

また、近畿地域国際化協会職員をはじめ、災害時における通訳・翻訳ボランティアを対象に研修会や訓練を行った。

ア 災害時における外国人支援ネットワーク

近畿地域国際化協会連絡協議会が設置する「災害時における外国人支援ネットワーク研究会」に参画。研修や訓練に参加した。

＜研究会＞

回	開催日	時間	開催場所
第１回	平成29年６月23日（金）	14：00～16：00	神戸国際協力交流センター
第２回	10月26日（木）	14：00～16：00	神戸国際協力交流センター
第３回	12月14日（木）	14：00～16：00	神戸国際協力交流センター
第４回	平成30年３月15日（木）	14：00～16：00	神戸国際協力交流センター

＜研修会・訓練＞

名称	日時	開催場所	参加者数
kokoka外国人のための防災訓練	平成29年６月17日（土）	kokoka京都市国際交流会館	77名
災害時広域支援シミュレーション訓練	11月16日（木）13：00～16：00	マイドームおおさか	22名
災害時外国人支援のための広域連携・情報伝達訓練	11月28日（火）10：00～16：00	滋賀県国際協会	20名
災害多言語支援センター～相談対応研修～	平成30年３月20日（火）13：30～16：30	京都府国際センター	37名
合　　計			のべ156名

イ 災害時における通訳・翻訳ボランティア

アイハウス・ボランティアバンク登録者を対象に災害時に「通訳・翻訳」で活動可能なボランティアの募集を平成21年度から開始し、今年度も引き続き募集を行い、大規模災害に備えるため研修会を行った。

登録者数　81名（平成29年３月31日現在）

＜訓練＞

区内版災害時多言語支援センター設置・運営訓練

浪速区にあるエール学園にて、留学生・登録ボランティア・近畿地域国際化協会職員及び登録ボランティアを対象に、防災についてや多言語支援センターの役割についての講義を受け、避難所巡回体験を実施した。訓練に並行し、大阪市・浪速区・財団職員で、浪速区内避難所・浪速区災害対策本部・大阪市災害対策本部・災害多言語支援センター間の連絡体制についてシミュレーション訓練を実施した。

日　　時：平成30年２月26日（月）　15：00～17：30
場　　所：エール学園、浪速区役所
講　　師：土井　佳彦（(特活)多文化共生マネージャー全国協議会　理事）
参加者数：25名

＜研修会＞

災害時通訳・翻訳ボランティア研修会兼説明会

「外国人のための防災教室」終了後、災害時通訳・翻訳ボランティア及び活動に関心をお持ちのボランティアを対象に開催した。「災害時多言語支援センター」での活動やボランティアに期待する役割等について、講義を行った。

日　　時：平成30年３月11日（日）　14：30～15：00
場　　所：大阪市立阿倍野防災センター
講　　師：梅元　理恵（(公財)大阪国際交流センター国際交流課長）
参加者数：5名

ウ　外国人のための防災教室

「防災」について知り学ぶ機会を多言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）で提供し災害に備える「防災教室」を開催した。災害時通訳・翻訳ボランティアの通訳のもと、震度７体験、煙中体験、消火方法、119番通報、防災レクチャー等を実施した。

日　　時：平成30年３月11日（日）　13：00～14：30
場　　所：大阪市立阿倍野防災センター
内　　容：震度７体験、煙中体験、消火方法、119番通報、防災レクチャー
参加者数：30名

②　大阪国際学校支援市民募金事業

市民や企業等からの寄付金による「大阪国際学校支援市民募金」（平成13年９月設置）の寄付金収入により、大阪国際学校で学ぶ児童・生徒への奨学金の支給などを行った。

支給実績　　１人　100,000円
寄付金残額　　6,806,130円（平成30年３月31日現在）

③　外国人コミュニティ連携事業

ア　外国人コミュニティ連携事業委員会

多文化共生社会の実現に向けた課題について取り組むため、国際交流イベントの円滑な運営や情報データベースとしてプラットフォームを整備し、実用化に向けて議論を行った。また地域と小学校の連携による多文化共生のパイロットモデルの構築を目指し、南小学校と多文化交流イベントを実施した。インバウンドに対して、大阪の魅力をどのように発信していくのかや、「外国人コミッティ」の関わり方についても議論を行った。

回	開催日	テーマ	参加者数
第１回	平成29年 ５月10日（水） 17：00～18：30	平成29年度外国人コミュニティ連携事業について プラットフォーム整備について	８名
第２回	６月29日（木） 15：00～16：30	PCCC（Philippine Community Coordinating Council）から３月のイベント開催報告について 平成29年度外国人コミュニティ連携事業について 多文化交流イベントについて プラットフォーム整備について	11名
第３回	８月31日（木） 10：30～12：00	７月30日「多文化交流　アイハウス×南小学校」について 10月８日「アイハウス de 多文化体験2017」について	９名
第４回	10月30日（月） 10：30～12：00	10月８日「アイハウス de 多文化体験2017」について 今後の取り組みについて（インバウンド）	10名
第５回	12月21日（木） 10：30～12：00	インバウンドに向けた取り組みについて	８名
第６回	平成30年 ２月16日（金） 11：00～12：30	今後の取り組みについて 意見交換	８名
合　　計			のべ54名

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＳまたはＬ

＜委員会メンバー＞

田村　太郎　　(特活)多文化共生センター大阪 代表理事
金　　光敏　　(特活)コリアＮＧＯセンター　事務局長
平松マリア　　通訳・翻訳家
松尾カニタ　　FM　COCOLO　DJ

イ　アイハウス外国人コミッティ会議

平成28年度に地域で暮らす外国人を中心に設立された「アイハウス外国人コミッティ」では、コミッティのメンバーがイベントを企画しながら、大阪で暮らす外国人住民の課題解決に向けて議論を行った。今年度は、「多文化交流　アイハウス×南小学校」や「アイハウス de 多文化体験2017」にメンバーが出演し、それぞれの問題意識をプログラムに反映させた。今後は、Facebookページ「Experience Osaka」を活用しながら、大阪の新しい魅力や生活のヒントなどを外国人住民が自身の言語で発信していくこととした。

回	開催日	内容	参加者数
第１回	平成29年 ４月23日（日） 13：00～15：00	２月19日「アイハウス de 多文化交流」について 今年度の多文化交流イベントについて	11名
第２回	５月28日（日） 15：00～16：30	今年度の多文化交流イベントについて	11名
第３回	７月２日（日） 10：00～11：30	多文化交流　アイハウス×南小学校について アイハウス de 多文化体験2017について	８名
第４回	９月３日（日） 17：00～18：30	多文化交流　アイハウス×南小学校の報告 アイハウス de 多文化体験2017について	８名
第５回	10月29日（日）	アイハウス de 多文化体験2017について報告 今後の活動について	５名
第６回	平成30年 １月20日（日） 15：00～16：30	今後の活動について	10名
第７回	２月25日（日） 16：00～17：30	Experience Osaka（Facebook）の活用について	８名
合　　計			のべ61名

場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＳまたはＬ

④　多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業

ア　（公財）大阪国際交流センター設立30周年事業「アイハウス de 多文化体験2017」

留学生をはじめ外国人住民が自国の文化を紹介するプログラムを実施し、地域住民との相互交流を深める場を提供した。今回のイベントでは、プラットフォームの試験的運用方法として、イベントの周知や参加者の申し込みなどをプラットフォーム上で行った。

日　　時：平成29年10月８日（日）　11：00～16：00

場　　所：大阪国際交流センター

参加者数：のべ583名

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ提供者：46名（協力者含む）

運営ｽﾀｯﾌ：27名（内、アイハウスボランティア10名、外国人コミッティ４名）

内　　容：外国人住民自らが企画した自国の文化紹介プログラム（外国語入門・音楽・遊び・料理）など34プログラムを提供した。

助　　成：(公財)中島記念国際交流財団

協　　力：(独)日本学生支援機構　大阪日本語教育センター
(特活)多文化共生センター大阪

イ　「多文化交流アイハウス×南小学校」

外国にルーツを持つこどもたちが半数近く在籍する南小学校において、保護者を中心とした外国人が、自国の文化を紹介するプログラムを実施。同校PTAの参加、協力を得て、外国人保護者と日本人保護者の相互交流、こどもたちがいろいろな国の文化にふれる場を提供した。

日　　時：平成29年７月30日（日）　10：00～13：30

場　　所：大阪市立南小学校内

参加者数：のべ160名

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ提供者：10名（外国人コミッティ２名、留学生３名、外国人住民３名、
アイハウスボランティア１名）

運営ｽﾀｯﾌ：８名（アイハウスボランティア３名、外国人コミッティ１名）

内　　容：外国人が多文化共生の担い手となり、地域住民とのつながりを強め、日本人には多文化理解の機会を提供するため、外国人住民自らがそれぞれの問題意識のもと企画し、５つのプログラム（韓国の遊び、インドネシアの楽器演奏、中国の餃子づくり、フィリピンの家庭料理、スペインのダンス）を提供した。

⑤　港区多文化共生スタートアップ事業

大阪市港区役所協働まちづくり支援課から委託を受け、平成28年度に引き続き、「港区多文化共生スタートアップ事業」を平成30年２月に実施した。当事業はグローバル人材の育成を目標とし、「エンパワメント教室」・「多文化カフェ」を通して、プログラム終了後も生徒たちが学校や地域の中で自主的に助け合い、交流し、地域の中にある多様性を自然なものととらえ、周囲の人にも影響を及ぼすことができる人材を育成することを目的とした。また、児童・生徒に多文化共生教育を実施することで、プログラム参加児童・生徒のみにとどまらず、その保護者や周囲のクラスメイト、学校の先生等にも「多文化共生のまちづくり」を目指し多様な文化について理解・交流する意義や大切さに気付く契機となった。

ア　エンパワメント教室

中国にルーツを持つ児童への学習支援及び母語支援を通して、児童が自分自身のアイデンティティに誇りを持ち、学校でいきいきと過ごせるよう働きかけた。また、周りの日本人児童にとっても中国にルーツを持つ児童について理解し、相互に交流できるような場を提供した。

日程	テーマ	講師	参加者数
平成30年 ２月５日	中国の紹介、ピンイン①、自分の名前、あいさつ、《找朋友》	周　皓潔 （事業担当専門職員）	13名
２月７日	復習、ピンイン②、色	祝　方悦 （財団インターン）	４名
２月８日	復習、ピンイン③、挨拶を復習、（自己紹介、中国アニメの紹介（九色の鹿）、北京の紹介	祝　方悦 （財団インターン）	７名
２月９日	復習、ピンイン④、中国の数字の数え方、ジャンケン	周　皓潔 （事業担当専門職員）	５名
２月10日	フルーツバスケットで遊びながら物の名前を覚えよう	祝　方悦 （財団インターン）	９名
２月14日	復習、ピンイン⑤、中国の干支の紹介、誕生日の歌、儿歌、切り紙（双喜）	周　皓潔 （事業担当専門職員）	６名
２月15日	復習、ピンイン復習、春節①、工作（中国結び）	祝　方悦 （財団インターン）	８名
２月16日	復習、ピンイン復習、春節②、切り紙（春）	周　皓潔 （事業担当専門職員）	７名
２月19日	復習（教室テーマソング、挨拶、数字、干支）、家族の呼び方、工作（中国結び）	祝　方悦 （財団インターン）	５名
２月22日	復習（教室テーマソング、挨拶、数字、干支、家族）	祝　方悦 （財団インターン）	３名
２月24日	工作、中国アニメ	祝　方悦 （財団インターン）	７名
２月25日	多文化カフェ・エンパワメント教室、交流ランチ＆合同発表会、餃子作り体験	祝　方悦 （財団インターン）	６名
合　　計			のべ 80名

イ　多文化カフェ

グローバル人材の育成を目標とし、英語での会話を楽しみながら交流を通して英語でのコミュニケーション能力を高め、多様な文化や価値観の違いを学ぶ機会とした。ゲームやダンス等も用いながら英語表現や多文化について楽しく学ぶだけではなく、プログラムを通して多文化共生、国際理解についての知識を養い、自主的に考え発表できる力を身に付けることを目的として実施した。

日程	テーマ	講師	参加者数
平成30年 ２月３日	【合同開催】 あいさつから異文化理解	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	10名
２月４日	握手？お辞儀？世界のあいさつの仕方と ボディーランゲージ	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	９名
２月10日	『食』から異文化理解	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	９名
２月11日	【合同開催】 “服”から見た世界	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	７名
２月12日	世界の行事を知ろう！	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	９名
２月17日	世界の子どもの１日	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	８名
２月18日	【合同開催】 体を動かして、異文化を感じましょう！	タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	９名
２月24日	【合同開催】 ワークショップ： 「地球市民として大切なこと」	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	10名
２月25日	【合同開催】 多文化カフェ・エンパワメント教室、 交流ランチ＆合同発表会	タン･アルビン・タピア （事業担当専門職員）	10名
合　　計			のべ 81名

時間／場所：10：00～12：30　港区民センター（合同）
10：00～12：00　港区民センター
14：00～16：00　港近隣センター

コーディネーター：タン・アルビン・タピア（事業担当専門職員）

ウ　天王寺中学校PTA　人権啓発活動委員会　研修「国際交流カフェ」

国際交流の盛んな天王寺中学校の特色を生かし、学校の委託のもと、保護者を対象に、楽しみながら多文化に触れる機会を提供した。大阪には観光客はもとより、多国籍の方が生活しているので、様々な国の外国人に、母国の紹介や大阪の好きなところ、日本での生活での困ったことや、天王寺中学校の姉妹校のあるスイス・上海との中学校生活の違いなどの話を聞く場とした。

日　　時：平成29年５月20日（土）　９：50～11：20
場　　所：大阪市立天王寺中学校　多目的室
講　　師：アルビン・タン・タピア（フィリピン出身、事業担当専門職員）
　　ヨスコ・コジック（スイス/ドイツ出身）
　　周　皓潔（上海・中国出身、事業担当専門職員）
　　レイシー・ミーク（アメリカ出身）
　　崔　日善（韓国出身）
参加者数：24名（天王寺中学校保護者）

(5) 外国人留学生への支援事業

① 生活充実支援

ア 賃貸住宅（エル・セレーノ紅梅町）

留学生向け賃貸住宅事業「エル・セレーノ紅梅町」

国土交通省の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」の活用により、留学生に低廉な家賃で良質な住宅を供給し、留学生の生活の安定を支援した。

戸　　数：単身用48戸、世帯用６戸

入居資格：大阪府内の大学等に在籍する私費外国人留学生

イ 支援市民募金

市民や企業等からの留学生支援の受け皿を目的とした「外国人留学生支援市民募金」（平成11年３月設置）の寄付金収入により、大阪市内の大学等で学ぶ私費外国人留学生への学費・生活資金の貸付や冠奨学金等、寄付者の意向に沿った支援策を実施した。

寄付金残額　462,501円（平成30年３月31日現在）

ⅰ 資金貸付事業

対象経費：生活費、医療費、学費、一時帰国費

実　　績：なし

ⅱ 冠奨学金支給事業

岡畑清風奨学金（岡畑興産株式会社）

実　　績：２名（480,000円×２名）

ⅲ 文化施設特別入場制度

留学生に府内の文化施設へ随時入場できる「留学生特別入場証」を交付した。

対象施設：大阪市立博物館など39施設

交 付 数：府内21,995名（うち大阪市内校14,278名）

ⅳ 文化事業への招待

センター主催事業をはじめとする日本・大阪の文化事業に私費および国費外国人留学生を招待した。

招待事業：６月文楽公演、いけばなインターナショナル、日本舞踊
国際交流のための日本文化講座・世界文化講座、
大阪フィルハーモニー、能楽ワンダーランド、
社中展（～花と書シンフォニー～）など

参加者数：のべ564名

(6) 外国人観光客誘客支援事業

① インターナショナルタクシー推進支援事業「認定試験対策講座」

(公財)大阪タクシーセンターが実施しているインターナショナルタクシー認定制度について、制度の基盤づくりを支援するため、語学研修を主体とした支援を実施した。タクシーを単なる移動手段としてではなく、サービスを希望する外国人に対して、水準の高いサービスを提供できる交通手段として活用できるよう、運転手養成のための語学研修（英語、中国語、韓国語）を実施した。

回	講座名	日時	参加者数
第１回	英語	平成29年７月６日（木）　13：30～15：00	18名
第２回	英語	７月６日（木）　15：30～17：00	18名
第３回	英語	11月20日（月）　13：30～15：00	8名
第４回	英語	11月20日（月）　15：30～17：00	8名
第５回	英語	平成30年２月５日（月）　13：30～15：00	19名
第６回	英語	２月５日（月）　15：30～17：00	19名
第７回	中国語	２月27日（火）　13：30～15：00	2名
第８回	中国語	２月27日（火）　15：30～17：00	2名
第９回	韓国語	２月27日（火）　13：30～15：00	2名
第10回	韓国語	２月27日（火）　15：30～17：00	2名
合　　計			のべ98名

場　　所：大阪国際交流センター　小会議室

② 語学出前講座

(公財)大阪タクシーセンターがタクシー運転者および管理者を対象に外国人乗客への接遇の向上、ホスピタリティの向上を目的に実施する研修を行うにあたり、英語、中国語、韓国・朝鮮語の語学研修（初級編）および各国の文化や習慣など相互理解につながる講義を実施した。

ア 外国語講座

(公財)大阪タクシーセンター会員企業の管理者及びタクシー乗務員を対象に、当財団職員およびボランティアが講師となり、大阪を中心とする関西圏を訪れる外国人旅行者に対する接遇向上を目的とした各国文化理解のための講座と各国語の会話講座を実施した。今年は英語において基礎編受講者を対象に新たに実践編講座を実施した。

回	講座名	日時	参加者数
第１回	英語（基礎）	平成29年６月６日（火）	５名
第２回	英語（実践）	６月27日（火）	８名
第３回	韓国語（基礎）	８月22日（火）	３名
第４回	英語（基礎）	９月26日（火）	４名
第５回	英語（実践）	10月24日（火）	４名
第６回	中国語（基礎）	11月21日（火）	３名
合　　計			のべ27名

時　　間：13：30～16：30
場　　所：大阪タクシーセンター研修室
講　　師：英　語　タン・アルビン・タピア（事業担当専門職員）
　　金　範俊、Shu-Na Hsu
　　中国語　周　皓潔（事業担当専門職員）
　　翟　俊臣（アイハウス・ボランティア）
　　韓国語　李　玉伊（事業担当専門職員）
　　呉　晴美（アイハウス・ボランティア）
　　高田　銀珠

イ　インターナショナルタクシー認定語学講座

（公財）大阪タクシーセンターが今後の教育プログラムづくりに向けて、タクシー乗務員を対象に、英語に加えて、中国語と韓国語の語学研修及び観光に関する研修を実施した。その際に語学面のサポート及び中国語、韓国語のテキスト作成を行った。

回	講座名	日時	参加者数	インターナショナルビジターズタクシー認定者
第１回	英　語	平成29年７月11日（木）	27名	38名
第２回		11月28日（木）	22名	
第３回	韓国語	10月31日（火）	３名	３名
第４回	中国語	12月22日（木）	11名	９名
合　　計			のべ63名	50名

時　　間：13：30～16：30
場　　所：（公財）大阪タクシーセンター研修室
講　　師：英　語　タン・アルビン・タピア（事業担当専門職員）
　　ホアン・ゴック・ニュン、メガワティ、
　　Shu-Na Hsu

韓国語　呉　晴美（アイハウス・ボランティア）
中国語　翟　俊臣（アイハウス・ボランティア）

ウ　日本語講師派遣

天王寺区内企業に週２回日本語講師を派遣し、日本語の研修を行った。
期　間：平成29年４月から12月まで
講　師：石田　祐美（アイハウス・ボランティア）

3　国際化の担い手の育成に資する事業

(1) 国際化を担う人材の育成事業

①（再掲）ワン・ワールド・フェスティバル for Youth

日　　時：平成29年12月23日（土・祝）　10：00～16：00（P８参照）

場　　所：大阪YMCA

② 地域の国際化人材養成講座

ア　やさしい日本語の理解と活用講座

外国人居住者や来日外国人の増加に伴い、外国人への情報伝達や多文化共生社会におけるコミュニケーションとして、日本語を勉強中の外国人にとっても理解しやすい「やさしい日本語」の活用が求められている。生活者としての外国人の支援に関わる団体の代表を講師に迎え、外国人の支援に関わる市民・ボランティアなどを対象に、「やさしい日本語」とは何かを理解し、参加者自身のフィールド（仕事やボランティア活動）での活用を考える講座を開催した。

この講座を通じて、「やさしい日本語」から多文化共生について学び、今後の活動に必要な知識の習得と理解を図った。

日　　時	平成29年10月14日（土）、21日（土）　10：30～16：30		
会　　場	大阪国際交流センター　会議室	参加者	のべ71名
内　　容	・理論、演習「会話編」 ・演習「読み書き編」、演習「地域を変えるには」		
講　　師	土井　佳彦（(特活)多文化共生リソースセンター東海　代表理事）		

イ 「コミュニティ通訳　養成基礎講座」

外国人居住者や来日外国人の増加に伴い、多文化共生社会におけるコミュニケーションが求められており、医療の現場や司法、行政といった様々な分野においても、コミュニティ通訳の需要がますます高くなっている。

語学に長けているだけでなく、専門分野と多言語多文化にかかわる知識と理解が必要なコミュニティ通訳に従事する人材の育成を目指して、幅広い層に参加してもらえるようコミュニティ通訳の基礎知識、スキルや各分野の概論を学ぶ講座を開催した。

回	開催日時	内容	講師	人数
第１回	平成29年 ８月20日（日） 13：30～15：00	コミュニティ通訳の基礎知識	水野　真木子 （金城学院大学）	57名
第２回	８月27日（日） 13：30～15：00	通訳スキル概論と学習方法	水野　真木子 （金城学院大学）	51名

第３回	９月３日（日） 13：30～15：00	教育通訳概論	盛岡　栄市 （大阪市教育委員会）	52名
第４回	９月10日（日） 13：30～15：00	医療通訳概論	南谷　かおり （大阪大学・医師）	41名
第５回	９月24日（日） 13：30～15：00	法務通訳概論	寺田　有美子 （大阪弁護士会） 苅谷　昌子（司法書士）	40名
第６回	９月24日（日） 13：30～15：00	行政通訳概論	内藤　稔 （東京外国語大学）	45名
合　　計				のべ 286名

③　開発教育・国際教育セミナー

サラヤ国際理解講座

SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、民間との連携事業を含めて展開する（独）国際協力機構（JICA）と、SDGsを企業活動目標に取り入れさまざまな社会貢献活動に取り組むサラヤ株式会社からお話を伺い、その取り組みの意義や方法などについて学ぶ講座を開催した。

日　　時：平成30年３月17日（土）　14：00～15：30

場　　所：大阪国際交流センター　中会議室

参加者数：67名

内　　容：• JICAの民間企業との連携によるSDGsへの貢献

講師：JICA関西所長 西野　恭子氏

• SDGsとサラヤ

講師：サラヤ（株）　代表取締役社長　更家　悠介氏

協　　賛：サラヤ株式会社

協　　力：（独）国際協力機構関西国際センター（JICA関西）

④　青少年国際理解出前講座

大阪市内の各学校及び区役所等からの要望により、そのニーズに応じてオリジナル企画を提供し、センター職員のほか、在住外国人や留学生講師による体験型講座や交流会を実施した。

第１回	日　時	平成29年９月10日（日）　14：00～19：00
	場　所	五条グラウンド
	内　容	「天王寺区民まつり」にブース出展し、国旗当てクイズを実施するなど国際交流への関心を持っていただく機会を提供した。
第２回	日　時	平成29年９月15日（金）　13：45～14：30
	場　所	大阪市立刈田南小学校
	内　容	小学校１年生～４年生の児童を対象に、留学生（２ヵ国２名）が英語で歌やゲームの紹介を行い、子どもたちに異文化を体験してもらうとともに交流を図った。
第３回	日　時	平成29年10月９日（月・祝）　10：00～16：00
	場　所	鶴見緑地公園
	内　容	鶴見区が主催する「つるみワールドフェスタ」にブース出展し、国旗当てクイズを実施するなど国際交流への関心を持っていただく機会を提供した。
第４回	日　時	平成29年12月８日（金）　13：25～15：20
	場　所	大阪市立友渕中学校
	内　容	中学校１年生の生徒を対象に、留学生（10ヵ国10名）が自国の文化紹介をおこない、生徒の質問に回答しながら交流を図った。
第５回	日　時	平成30年１月22日（月）　９：30～10：30
	場　所	大阪市立大江小学校
	内　容	小学校１年生を対象に、留学生が自国の文化紹介をおこない、小学生に外国のあいさつとじゃんけんを体験してもらい交流を図った。
第６回	日　時	平成30年１月28日（日）　９：45～12：00
	場　所	大阪国際交流センター　中会議室
	内　容	天王寺区ジュニアクラブとの共催で、大阪日本語教育センター留学生の協力を得て、「世界の音にふれてみよう！～留学生と楽器で国際交流～」を実施した。小学校４年生～高校３年生までの40名を対象に、外国人留学生（14カ国17名）が自国の楽器を紹介し、音楽をはじめ、日本文化と外国文化の違いについて意見交換を行った。
第７回	日　時	平成30年２月10日（土）　９：30～12：00
	場　所	大阪市立高津中学校
	内　容	中学校１年生を対象に、留学生（７ヵ国８名）が自国の文化紹介を行い、中学生も日本の文化を紹介した。また、日本と外国の違いについて質疑応答をするなど交流を図った。

第８回	日　時	平成30年２月10日（土）　９：30～12：00
	場　所	大阪市立天王寺中学校
	内　容	中学校２年生を対象に、留学生（６ヵ国８名）が自国の文化紹介をおこない、中学生が日本の文化を紹介したあと、日本と外国の違いについて質疑応答をするなど交流を図った。

⑤　国際交流のための日本文化講座・世界文化講座

～文化を学んで、輪を広げませんか？～

グローバル化の進む国際社会のなかで、グローバルな視点で、世界を舞台に活躍する人々は、言語に堪能であるだけではなく、自らのアイデンティティの基礎である「文化」について語れることも必要である。

そこで、グローバル人材育成の一環として、自国の文化を学び、理解するための場として、「国際交流のための日本文化講座」を開催した。また、国際交流の本質は、互いの文化、風俗習慣や価値観などの多様性を受容し、違いを認め、理解を深めていくことにあることから、今年度より新たに「世界文化講座」を設けた。

各コースとも４回から成り、日本語の講座で基礎知識を学んだ後、英語講座で英語表現を学び、最終回では留学生と交流しながら、学んだ英語を実際に活用してもらった。

また、（公財）大阪国際交流センター設立30周年記念事業の一環として、日本文化講座の講座長である柿木道子氏をはじめ、日本文化に造詣が深いあるいは関心の高い外国人の方を招いて特別講演会を開催し、それぞれの観点から、日本文化の魅力についてお話しいただいた。

ア　国際交流のための日本文化講座

和装コース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 ６月22日（木） 19：00～20：30	和装の種類とTPO（十二単含む） 頼政　惠美子（装和きもの学院　総長）	22名
第２回	６月29日（木） 19：00～20：30	ゆかたと和の作法（実技） 頼政　惠美子（装和きもの学院　総長）	21名
第３回	７月６日（木） 19：00～20：30	英語で学ぼう～和装・七夕～ Chon Cheng、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	21名
第４回	７月８日（土） 16：00～20：00	英語で交流 ～ゆかたを着て七夕祭りへ出かけよう！～	27名
合　　計			のべ91名

歌舞伎コース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 ７月５日（水） 19：00～20：30	歌舞伎①　歌舞伎とは 亀岡　典子（産経新聞大阪本社　文化部編集委員）	39名
第２回	７月12日（水） 19：00～20：30	歌舞伎②　歌舞伎の魅力 片岡　千壽（歌舞伎俳優）	37名
第３回	７月19日（水） 19：00～20：30	英語で学ぼう～歌舞伎～ Chon Cheng、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	35名
第４回	７月22日（土） 16：00～21：00	歌舞伎鑑賞	46名
合　　計			のべ157名

日本茶コース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 ９月８日（金） 18：45～20：15	日本茶①～その歴史や種類～（実技） 多田　高明（大阪府茶業協同組合　理事長）	23名
第２回	９月15日（金） 18：45～20：15	日本茶②～その驚くべき効用～（実技） 多田　高明（大阪府茶業協同組合　理事長）	22名
第３回	９月21日（木） 18：45～20：15	英語で学ぼう～日本茶～ Chon Cheng、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	21名
第４回	９月23日（土） 14：00～16：00	英語で交流～茶摘み＆石臼体験～	28名
合　　計			のべ94名

和食コース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 11月22日（水） 19：00～20：30	和食の魅力①～大阪のうまいもの～ ―大阪のだしと料理― 笹井　良隆（(特活)浪速魚菜の会　代表理事）	20名
第２回	11月29日（水） 19：00～20：30	和食の魅力②～大阪のうまいもの～ ―大阪の食材と料理屋― 笹井　良隆（(特活)浪速魚菜の会　代表理事）	20名
第３回	12月６日（水） 19：00～20：30	英語で学ぼう～和食～ Joshua Taylor、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	16名

第４回	12月９日（土） 11：00～13：00	英語で交流 ～大阪の伝統食材 試食勉強会～ 料理担当：佐野　亨一 （浪速魚菜「割烹　色葉」料理長）	26名
合　　計			のべ82名

能・狂言コース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 11月28日（火） 19：00～20：30	能・狂言①～能の歴史とその魅力～ 山本　章弘（(公財)山本能楽堂 代表理事）	13名
第２回	12月５日（火） 19：00～20：30	能・狂言② ～能の楽しさと謡いのミニ体験～ 林本　大（能楽師　シテ方　観世流　準職分）	11名
第３回	12月12日（木） 19：00～20：30	英語で学ぼう～能・狂言～ Joshua Taylor、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	10名
第４回	12月16日（土） 14：00～16：00	英語で交流 ～能楽堂の舞台裏見学＆能ミニ体験～	15名
合　　計			のべ49名

日本酒コース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成30年 ２月１日（木） 19：00～20：30	日本酒の種類と作り方 山野　久幸（山野酒造(株）代表取締役社長）	55名
第２回	２月８日（木） 19：00～20：30	日本酒のラベルから味を知る　講義と試飲 山野　久幸（山野酒造(株）代表取締役社長）	54名
第３回	２月15日（木） 19：00～20：30	英語で学ぼう～日本酒～ Julian Houseman, Joshua Taylor、 タン・アルビン・タピア（事業担当専門職員）	54名
第４回	２月18日（日） 14：00～16：00	英語で交流～酒蔵見学と試飲～	66名
合　　計			のべ229名

場　　所：各コースとも大阪国際交流センター　会議室他

イ　国際交流のための世界文化講座

ワインコース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 10月５日（木） 19：00～20：30	世界のワインについて ミッシェル　渡辺　正敏 （ミッシェル･ヴァン･ジャポネ　オーナーソムリエ）	29名
第２回	10月12日（木） 18：45～20：15	ワインの楽しみ方 岡　昌治 （リーガロイヤルホテル　マスターソムリエ）	26名
第３回	10月19日（木） 19：00～20：30	英語で学ぼう～ワイン～ Chon Cheng、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	25名
第４回	12月２日（土） 11：30～14：00	英語で交流～ワイナリー見学と試飲～ 髙井　利洋 （カタシモワインフード(株）代表取締役）	27名
合　　計			のべ107名

チョコレートコース

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成30年 １月11日（木） 19：00～20：30	マヤ文明とチョコレートの歴史 ～マヤ人も愛した“神の食物”～ 八杉　佳穂 （国立民族学博物館　総合研究大学院大学名誉教授）	20名
第２回	１月18日（木） 19：00～20：30	現代ラテンアメリカのカカオ栽培と チョコレート文化 鈴木　紀 （国立民族学博物館　人類文明誌研究部准教授）	20名
第３回	１月25日（木） 19：00～20：30	英語で学ぼう～チョコレート～ Chon Cheng、タン・アルビン・タピア （事業担当専門職員）	16名
第４回	１月28日（日） 11：30～14：00	英語で交流 ～カカオ豆からチョコレートを作ろう！～ 染川　ちひろ（チョコレート専門カフェ「チョコレート研究所」オーナー）	26名
合　　計			のべ82名

場　　所：各コースとも大阪国際交流センター　会議室

ウ　(公財)大阪国際交流センター設立30周年記念事業

「国際交流のための日本文化講座　特別講演会」

日　　時：平成29年11月18日（土）13：30～15：30（講演会）
　　15：30～16：30（交流会）
場　　所：大阪国際交流センター　３F　銀杏、フランダースセンター
内　　容：
①自国の文化に対する理解を持つことの大切さ、日本文化の魅力について
　柿木　道子（(株)くいだおれ　取締役会長）
②能に関心を持ったきっかけ、外国人から見た能の魅力
　スラボフ・ペトコ（能楽研究家・アプリ開発デベロッパー）
③日本と香港の食文化の違いについて
　ヘンリー・リー（香港貿易発展局　大阪事務所マーケティング・マネージャー）
④お茶の道に入ったきっかけ、外国人から見た茶道の魅力
　ランディー・チャネル宋榮（茶人）
司会　桂　團治郎（落語家）
参 加 者：講演会 63名、交流会 41名

「国際交流のための日本文化講座・世界文化講座」　閉講式

日　　時：平成30年３月16日（金）　19：00～20：30
場　　所：大阪国際交流センター　３階フランダースホール
内　　容：修了証の授与、代表者スピーチ
　　講師、留学生との歓談
参 加 者：51名

⑥　インターンシップ制度

外部人材の活用を図るため、平成27年度からインターンシップ制度を設け、大学等と連携して、国際交流・協力に関心のある学生等の受け入れを行った。

受入期間	相手先	人数 (のべ)
平成29年８月２日（火） ～10月６日（日）	ECC外語専門学校	４名 (48)
９月11日（月） ～９月13日（水）	大阪成蹊短期大学	２名 (6)
平成30年１月９日（火） ～平成30年３月30日（火）	大阪市立大学 （ポストドクター・キャリア開発事業）	１名 (45)
合　　計		７名 (のべ99)

⑦　大学等との連携事業

ア　「コミュニティ通訳にかかる認証制度」検討委員会

コミュニティ通訳の認証制度を確立するための課題を洗い出し、その課題解決に向け必要なことを議論し、制度確立にむけ実施していく体制を整えることを目的として開催した。

第１回	日　時	平成29年４月28日（金）　16：00～18：00
	内　容	コミュニティ通訳の地位向上を目指した認証制度を確立させ、社会的地位の確保という委員会設置の趣旨・目的について共有。認証制度案の策定（コミュニティ通訳登録制度等の検討を含む）、次年度以降の講座内容について検討するという委員会の役割について確認
第２回	日　時	７月14日（金）　16：00～18：00
	内　容	29年度の講座プログラムについて、講座の日程案や講師リストについて協議
第３回	日　時	９月29日（金）　16：00～18：00
	内　容	「コミュニティ通訳養成基礎講座」（H29 8/20～9/24　（一財）自治体国際化協会助成）の実施結果報告
第４回	日　時	12月８日（金）　14：00～16：30
	内　容	「コミュニティ通訳スキル養成講座　中・上級編」の実施結果報告及び結果から浮かび上がった課題について意見交換
第５回	日　時	平成30年１月26日（金）　15：00～17：00
	内　容	講演「コミュニティ通訳のあり方に関する論点整理」 北村　広美（（特活）多文化共生センターひょうご代表） コミュニティ通訳の範疇につき意見交換
第６回	日　時	２月22日（金）　16：15～18：00
	内　容	財団が目指す「コミュ二ティ通訳」についての討議、整理

＜委員＞

水野　真木子（座長）（金城学院大学 教授）

林田　雅至（大阪大学　COデザインセンター　教授）

沼守　誠也（大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学　総務本部長　教職教育推進本部長）

盛岡　栄市（大阪市教育委員会事務局　指導部　人権･国際理解教育　首席指導主事）

山﨑　一人（大阪市立南小学校　校長）

山本　和人（大阪弁護士会弁護士・ニューヨーク州弁護士）

齋藤　拓也（大阪市中央区役所　副区長）

中川　眞　（大阪市立大学都市研究プラザ　特任教授）（第１回～第３回）

小田中　章浩（大阪市立大学学長特別補佐 / 国際センター所長）（第４回～第６回）

豊岡　賢二（(公財)大阪国際交流センター 常務理事 兼 事務局長）
木下　和子（(公財)大阪国際交流センター　事務局次長）
梅元　理恵（(公財)大阪国際交流センター　国際交流課長）

イ　大学等との事業連携検討委員会

国際交流、国際協力、多文化共生にかかる課題解決に向けて、財団の人的資源・ネットワークを活用するのみならず、大学等と連携し、大学の資源・ネットワークを活用することにより、大学との研究成果を社会に還元する仕組みの構築に向けて、検討委員会を開催した。

第１回	日　時	平成29年７月28日（金）　16：00～17：30
	内　容	検討委員会での検討テーマについて
第２回	日　時	平成29年10月13日（金）　16：00～17：30
	内　容	検討テーマ（留学生、インターンシップ制度）について
第３回	日　時	平成29年12月15日（金）　16：00～17：30
	内　容	(株)ナジック・アイ・サポートの事業と留学生関連の取り組みについて
第４回	日　時	平成30年２月９日（金）　16：00～17：30
	内　容	インターシップ制度について

＜委員＞

林田　雅至（座長）（大阪大学COデザインセンター　教授）
京極　務（大阪市立大学　副理事長）
沼守　誠也（大阪成蹊大学　教職教育推進本部　本部長）
藤永　壯（大阪産業大学　国際学部長）
浅田　昇平（四天王寺大学　IR・戦略統合副センター長、教育学部　准教授）
豊岡　賢二（(公財)大阪国際交流センター　常務理事兼事務局長）
梅元　理恵（(公財)大阪国際交流センター　国際交流課長）

⑧　(公財)大阪国際交流センター設立30周年記念事業

中学生のための国際理解・国際協力講座「世界について知り、一緒に考えよう！」

中学生を対象に、世界のことを知り、理解し、身近に感じながら、国際協力について一緒に考える講座を開催した。国際協力について関心の高い中学生だけでなく、あまりなじみのない生徒にとっても興味を持ちやすい「食」（第１回）と、体感しながら世界の現状や課題について学ぶ教材「世界がもし100人の村だったら」（第２回）を題材にし、講座を通して今後自主的に学び行動することができる力を身に付けることを目的とした。

回	開催日	テーマ／講師	参加者数
第１回	平成29年 11月12日（日） 13：30～15：00	「『食べる』から世界を考えよう！」 小寺　祐二（認定NPO法人 国連WFP協会 ゼネラルマネージャー） 本村　佳子（認定NPO法人 国連WFP協会 事業部　広報担当）	８名
第２回	平成30年 １月21日（日） 10：30～12：30	「体感しよう！世界がもし100人の村だったら」 佐藤　友紀（(特活)開発教育協会）	34名
合　　計			42名

⑨　学校等と連携したグローバル人材育成事業

ア　ノートルダム女学院高校

高校生を中心とした若い世代を対象に、グローバルな社会で活躍し、将来を担うことができる人材を育成するため、京都市のノートルダム女学院高校で2016年度から新しく開設されたグローバル英語コースの１年生を対象にプログラムを提供した。

回	開催日	テーマ	講師
第１回	平成29年 ５月19日（金）	(公財)大阪国際交流センター紹介 ～地域国際化協会の役割～ ひょうたん島問題 「あいさつがわからない」 (ワークショップ)	梅元　理恵 ((公財)大阪国際交流センター　国際交流課長)
第２回	６月２日（金）	地球市民に大切なこと (ワークショップ)	梅元　理恵 ((公財)大阪国際交流センター　国際交流課長)
第３回	６月23日（金）	日本の国際協力 ～青年海外協力隊体験談とアクティビティ～	家谷　紀子 (青年海外協力隊 OG、JICA国際協力推進員)
第４回	６月30日（金）	フィリピンの事前学習	タン・アルビン・タピア (事業担当専門職員)

第５回	10月20日（土）	日本文化① 日本の伝統行事と風呂敷	倉橋　みどり ((特活)文化創造アルカ 理事長)
第６回	10月27日（金）	日本文化②　日本茶	多田　高明 (大阪府茶業協同組合 理事長)
第７回	11月４日（土）	日本文化③　和装 ～ゆかたを着てみよう～	頼政　綾美 (装和きもの学院　学院長)
第８回	11月11日（金）	日本文化⑤ 英語による発表	タン・アルビン・タピア (事業担当専門職員)

イ　大阪府立寝屋川高校

高校２年生約60名を対象に「人権探究学習：様々な視点から人権を考えよう！」の授業において、多文化共生と異文化理解について講義を行った。

日　　時：平成29年12月２日（土）　9：45～11：30

場　　所：大阪府立寝屋川高校　多目的ホール

講　　師：植松　夕紀子（(公財)大阪国際交流センター　事業担当主任）

内　　容：講義「多文化共生のまちづくり」(「多文化共生」の定義・意義、日本全体の外国人の状況及び大阪の状況、財団事業について)

異文化理解ワークショップ「ひょうたん島問題～あいさつがわからない～」

ウ　大阪市立鶴橋中学校

中学１年生～３年生を対象に日本文化について学び体験する講座を行った。

日　　時：平成29年12月２日（土）　9：45～11：30

場　　所：大阪市立鶴橋中学校

内　　容：

内容	講師
和装	頼政　惠美子（装和きもの学院　総長） 頼政　綾美　（装和きもの学院　学院長）
華道	木挽　登士子（華道教授）
日本茶	多田　高明（大阪府茶業協同組合　理事長）
英語落語	小夜姫（英語落語パフォーマー）
苔玉	古原　由香（Moss garden 主宰） 古原　直人（Moss garden）
風呂敷	倉橋　みどり（文化創造アルカ / 踏花舎）

⑩　多文化共生社会に向けたコミュニティ人材養成講座

「コミュニティ通訳スキル養成講座中・上級編」

「コミュニティ通訳認定講座　法務通訳、教育・行政・防災通訳」

近年外国人居住者や来日外国人の増加に伴い、医療の現場や司法、教育、行政といった様々な分野において、コミュニティ通訳の需要がますます高くなっている。そこで、コミュニティ通訳に従事する人材の育成を目指し、中・上級者向けスキル養成講座と、認定講座法務通訳と教育・行政・防災通訳を開催した。

コミュニティ通訳スキル養成講座　中・上級編

回	開催日	内容	講師	人数
第１回	平成29年 11月12日（日）	実践的通訳スキル概論	吉田　理加 （順天堂大学）	43名
第２回	11月12日（日）	メモ取りの基本と逐次通訳	吉田　理加 （順天堂大学）	43名
第３回	11月19日（日）	集中力アップのためのトレーニングとサイトトランスレーション	水野　真木子 （金城学院大学）	40名
第４回	11月19日（日）	メモ取りの応用とロールプレイ・トレーニング	水野　真木子 （金城学院大学）	40名
第５回	11月26日（日）	コミュニティ通訳者の役割と倫理	水野　真木子 （金城学院大学）	36名
第６回	11月26日（日）	レベル判定試験　①筆記試験 ②ロールプレイテスト	水野　真木子 （金城学院大学）	36名
合　　計				238名

コミュニティ通訳認定講座　法務通訳

回	開催日	内容	講師	人数
第１回	平成29年 12月３日（日）	司法分野相談通訳・弁護士との通訳	寺田　有美子 （大阪弁護士会）	４名
第２回	12月３日（日）	司法分野相談通訳・弁護士との通訳	馬　小菲 （中国語通訳者）	４名
第３回	12月10日（日）	法廷通訳・取調べ通訳 （警察・検察）	寺田　有美子 （大阪弁護士会）	５名
第４回	12月10日（日）	法廷通訳・取調べ通訳 （警察・検察）	仲田　紀子 （英語通訳者）	５名
第５回	12月17日（日）	認定試験　①筆記試験 ②ロールプレイテスト	水野　真木子 （金城学院大学）	３名
合　　計				21名

コミュニティ通訳認定講座　教育・行政・防災通訳

回	開催日	内容	講師	人数
第１回	平成30年 １月14日（日）	教育現場での通訳	山﨑　一人 （大阪市立南小学校） 水野　真木子 （金城学院大学）	10名
第２回	１月14日（日）	行政窓口での通訳	田中　聡 （大阪市市民局ダイバーシティ推進室） 梅元　理恵 （（公財）大阪国際交流センター）	10名
第３回	１月21日（日）	相談通訳	内藤　稔 （東京外国語大学）	10名
第４回	１月21日（日）	防災関連の通訳	内藤　稔 （東京外国語大学）	10名
第５回	１月28日（日）	認定試験　①筆記試験 ②ロールプレイテスト	水野　真木子 （金城学院大学）	７名
合　　計				47名

⑪　開発教育・国際教育セミナー

開発教育は、紛争・戦争や貧困・格差、人権などの地球的課題に着目し、その解決に向けて市民の意識向上と行動変容を目指して発展してきた。近年では、地球的課題の原因に対する構造的な理解に基づき、それぞれの課題と個人の生活との関連性も認識されつつある。

今年度の開発教育･国際教育セミナーでは、「学校で、地域で広げるSDGs」をテーマに、SDGs（持続可能な開発目標）の概要について学ぶとともに、外国人・移住労働者の現状や彼らとつくる豊かな社会のあり方について考えた。また、スマホの背景にある様々な出来事を知り、エシカル（倫理的）な消費と選択について、自分たちができることを考えた。

本セミナーには、開発教育の教材作りとファシリテーション力の向上を目指すグループ「ファシリテーターズ　パレット」が協力。

回	日時	テーマ/講師	参加者数
入門・プログラム体験編	平成29年 ８月４日（金） 10：00～17：00	「開発教育・国際教育セミナー2017」 10：00～12：00 「実践発表」佐藤　友紀 （大阪府立かわち野高等学校教諭） 13：00～14：30 分科会Ａ：教材「写真で学ぼう！地球の食卓」 体験と活用 （特活）開発教育協会 分科会Ｂ：社会を変えるエシカルなお買い物 ファシリテーターズ　パレット 分科会Ｃ：使わな損ソン！国際教育実践のための 体験相談会 （公財）大阪国際交流センター （独）国際協力機構関西国際センター （公財）大阪府国際交流財団 15：00～16：30 体験型模擬授業：ICTを活用した英語教育と海外との交流実践	90名
実践編 第１回	10月29日（日） 10：30～16：30	午前「SDGs入門編」 岡島　克樹（大阪大谷大学 人間社会学部 准教授） 午後「多文化ルーツの隣人とつくる豊かな社会」 早崎　直美 （RINK（すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク）事務局長）	のべ34名
第２回	平成30年 ２月18日（日） 10：30～16：30	「“スマホの真実”からエシカルな選択へ」 田中　滋 （(特活)アジア太平洋資料センター　事務局長）	27名
合　　計			のべ151名

場　　所：大阪国際交流センター　会議室など
主　　催：(公財)大阪国際交流センター
　　(公財)大阪府国際交流財団
　　(独)国際協力機構（JICA）関西国際センター
協　　力：(特活)開発教育協会　DEAR大阪
後　　援：大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、(特活)関西NGO協議会
※入門編は、大阪府教育センター「国際教育研修」併催

(2) ボランティア育成・活用事業

① ボランティアバンクの運営・活用

市民レベルの自発的な国際交流活動の活性化を図るとともに、大阪を訪れる外国人の日本理解を促進するため、ボランティアを公募し、アイハウス・ボランティアバンクを運営した。

登録者総数：516名（平成30年3月31日現在）

活動内容：
- ホームステイ・ホームビジットによる家庭への外国人の受け入れ
- 国際親善大会などイベントや交流レセプションでの通訳
- インフォメーションカウンターでの通訳
- 学校等各種公共施設における通訳
- 区役所等が発行する案内文の翻訳
- 日本語指導や外国にルーツを持つ子どもへの日本語・学習支援
- 国際会議等における日本文化の紹介等の技術・技能提供
- 外国語絵本読み聞かせ「アイアイ」での活動
- センター主催事業での受付等
- センター発行物発送業務等の一般業務協力など

≪分野別活動実績≫

分野	依頼件数（件）	活動者数（名）
ホームステイ・ホームビジット	6（44名）	30（のべ157）
通訳	50	368
翻訳	7	10
技術技能①日本語指導	4	1519
技術技能②日本語学習支援	4	1317
技術技能③日本文化紹介	6	21
技術技能④外国語絵本読み聞かせ	2	61
技術技能⑤外国文化紹介	6	77
一般業務	5	671
企画運営	1	16
合　　計	92	のべ4217

※年間を通したセンター主催事業については、まとめて１件としている

≪登録分野別ボランティア研修会≫

充実した研修を受けることでボランティア活動の質が向上し、また積極的な活動へとつなげるため、アイハウス・ボランティアバンク登録者を対象にボランティア養成研修会を開催した。

日程	種類	講師	参加者数
平成29年 ５月21日（日）	通訳ボランティア研修 言葉で在日外国人をお手伝い ～知っておきたい通訳の基礎～	村松　紀子 ((公財)兵庫県国際交流協会　通訳相談員)	24名
６月４日（日）	新規ボランティア研修 「ボランティアって何だろう？ボランティアの役割」	浜辺　隆之 (大阪市社会福祉協議会)	７名
７月16日（日）	ボランティアステップアップ研修 「ボランティア活動、三方よし!!!」	浜辺　隆之 (大阪市社会福祉協議会)	10名
７月30日（日）	ホームステイボランティア研修「ホームステイ受け入れ」	中山　美智子 ((公財)AFS日本協会　大阪南支部長)	11名
９月24日（日）	新規ボランティア研修 「ボランティアって何だろう？ボランティアの役割」	畑野　千夏 (大阪市社会福祉協議会)	13名
10月22日（日）	通訳ボランティア研修 「通訳ボランティア活動についての基本的な考え方及び実際に役に立つテクニック」	飯田　奈美子 (多言語コミュニティ通訳ネットワーク　共同代表)	５名
12月17日（日）	ボランティアステップアップ研修	畑野　千夏 (大阪市社会福祉協議会)	８名
平成30年 １月21日（日）	ホームステイボランティア研修（イスラム教やイスラム教徒の普段の生活について）	ガフール　里歌	22名
２月25日（日）	通訳ボランティア研修 「コミュニティ通訳・翻訳ボランティアの基本－コーディネーターが考える、必須ポイント」	安西　佐有理 ((特活)多言語センターFACIL)	16名
合　　計			のべ 116名

場　　所：大阪国際交流センター　会議室、交流スペースＬ

≪ボランティア全体研修会≫

アイハウス・ボランティアバンク登録者を対象に開催している全体研修会は、登録分野を超えたボランティア相互の交流・情報交換の場として好評であり、本年度も研修の最後を締めくくるものとして実施した。

今回は、(独)国際協力機構関西国際センター（JICA関西）国際協力推進員とシニア海外ボランティアOGを招き、シニア海外ボランティアについての説明と、海外での日本語普及や日本語指導状況についてお話を伺った。

日　時	平成30年３月21日（水・祝）　14：00～16：00
会　場	中会議室
内　容	・JICA関西国際協力推進員講演 ・シニア海外ボランティアOG講演 ・理事長挨拶・感謝状贈呈 ・平成30年度の活動スケジュール予定について ・交流会

② KIV・NET（関西国際交流ボランティアネットワーク会議）

関西のボランティア団体72団体とのネットワーク組織として運営委員会と総会、また有志の委員で検討委員会２回を開催、情報交換を行った。総会では、会場の（公社)アジア協会アジア友の会の見学や事業説明を受け、他団体の活動について学ぶことができた。

＜運営委員会＞

日　　時	平成29年４月26日（水）　14：00～15：30
場　　所	インフォメーションセンター内会議室
参加者数	運営委員５名、事務局５名

＜総会＞

日　　時	平成29年６月30日（金）　14：00～16：00
場　　所	(公社)アジア協会アジア友の会　会議室
参加者数	11団体16名

＜KIV・NETの在り方検討委員会　第１回＞

日　　時	平成30年１月24日（水）　10：30～12：00
場　　所	インフォメーションセンター内会議室
参加者数	６団体10名

＜KIV・NETの在り方検討委員会　第２回＞

日　　時	平成30年３月７日（水）　10：30～12：00
場　　所	インフォメーションセンター内会議室
参加者数	５団体８名

③　日本体験コーディネート事業

海外から来阪する青少年や研修生及び国内に滞在する外国人を対象としたホームステイや、日本文化体験、学校訪問などのコーディネートを行う事業で、韓国のソウル市立青少年文化交流センターを受け入れた。

機 関 名	ソウル市立青少年文化交流センター（韓国） 所在地：Seoul YouthHostel 2F, 6, Toegye-ro 26ga-gil, Jung-gu, Seoul, Korea
実施期間	平成30年１月21日（日）　10：00～16：00
活動内容	ソウル市立青少年文化交流センター主催の中学生訪日研修プログラムの一環として、韓国の中学生と日本の中高生対象に交流プログラムを実施した。内容は、ゲームやお互いの文化紹介、伝統的な遊び等による韓国文化体験、浴衣着付けや折り紙による日本文化体験等多岐に渡り、交流を通して両国の青少年たちが友好関係を深めた。また、同日開催の「中学生のための国際理解・国際協力講座」に参加し、日本の中学生と一緒に世界の現状や課題について学び、議論を交わした。

(3) 国際交流団体等支援・連携事業

① 国際交流共催・支援事業

大阪における国際交流や国際理解及び多文化共生を図り、国際化に寄与すると認められる事業のうち、NGO・NPO、市民ボランティア団体等の国際交流団体等が実施する事業を共催し、支援を行った。

ア 共催事業

i シュリ・シュリ・ラヴィ・シャンカール来日記念講演会

2017年日印友好交流年記念事業として、2006年にノーベル平和賞候補となり、最近ではコロンビア政府と革命武装組織の間に入って交渉し、50年の内戦を停戦に導いたことでも大きな注目を集めるインドの平和活動家シュリシュリを迎え、瞑想やヨガも交えながら、より良い社会づくりと平和の可能性について話を伺った。

日　時：平成29年４月２日（日）　16：30～18：45
場　所：大阪国際交流センター　大ホール
主　催：アート・オブ・リビング

ii 2017年　大阪市・ホーチミン市　友好の日々

大阪市とホーチミン市の交流を記念し、ホーチミン市・ベトナムの文化を大阪に紹介する場を提供し、市民のベトナム理解、国際理解に寄与した。

日　時：平成29年４月13日（木）、14日（金）　９：30～20：30
場　所：大阪国際交流センター　大ホールほか
主　催：ホーチミン市（ベトナム）

iii ヤングアメリカンズ・ジャパンツアー2017 in 大阪

世界各国からの若者で構成されるヤングアメリカンズメンバーと、大阪市に在住・在学の小・中・高校生が交流し、相互理解と友好親善の増進に寄与した。

日　時：平成29年５月２日（火）～５日（木・祝）　９：00～20：30
場　所：大阪国際交流センター　大ホール
主　催：(特活)じぶん未来クラブ

iv (社)いけばなインターナショナル大阪支部「第26回フェスティバル」

在阪外国人とのいけばな及び伝統文化を通しての交流や留学生へのいけばな体験の機会を提供し、国際交流の増進につなげた。

日　時：平成29年５月21日（日）　11：00～16：30
場　所：大阪国際交流センター　大会議室他
主　催：いけばなインターナショナル大阪支部

v　国際ヨガデー2017

国連が６月21日を「国際ヨガの日」と制定したことに基づき、インド文化を世界に発信しようと世界各国で当日ヨガイベントが行われたが、大阪でも広く市民にインドのヨガ文化に親しみ理解する機会を提供し、国際交流の増進に寄与した。

日　時：平成29年６月21日（水）　19：00～20：30

場　所：大阪国際交流センター　中会議室

主　催：アート・オブ・リビング

vi　多文化共生サポーターフォローアップ研修会「『やさしい日本語』でコミュニケーション！」

多文化共生サポーターが、識字・日本語教室や外国籍住民コミュニティ、また区役所や地域団体等と連携し、多文化共生のまちづくりにつなげる取組みをする際に、様々な国籍の外国籍住民に周知するために、「やさしい日本語」に関する知識を身に付けた。

日　時：平成29年７月20日（木）　14：00～16：00

場　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ

主　催：大阪市市民局ダイバーシティ推進室　人権企画課

vii　日中友好交流巨大絵画制作

日中国交正常化45周年を記念し、大阪市の友好都市上海市をはじめ、日中両国の友好交流を深め発展させるため、大阪市内在住の中学生・高校生達が日本と中国の風景や、子ども達の遊びの様子、暮らしぶりや交流の様子などを巨大なキャンパスに描き友好行事で展示するとともに、「日中国交正常化45周年」や「中秋明月祭」などを祝い友好を深めた。また、完成した作品を中秋明月祭で展示した。

日　時：平成29年７月21日（金）　９：00～19：00

場　所：大阪国際交流センター　ギャラリー

主　催：(特活)大阪日中友好協会

viii　外国籍住民への窓口対応等多文化共生に係る実務担当者研修

外国籍住民にとって身近な窓口である区役所等の実務担当者を対象に、トリオフォンの使用方法を含め、多文化共生への意識を高めるため、研修会を開催した。

日　時：平成29年９月６日（水）　14：00～17：00

場　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ

主　催：大阪市市民局ダイバーシティ推進室、大阪市経済戦略局立地交流推進部（国際担当）

ix　大阪日本語教育センター第40回日本語スピーチコンテスト

地域住民や国際交流団体等に聴衆として参加してもらうことで、市民レベルの相互理解の増進と友好親善を促進した。

日　時：平成29年９月15日（金）　９：30～12：30

場　所：大阪国際交流センター　中会議室

主　催：(独)日本学生支援機構大阪日本語教育センター

x　大阪産業大学孔子学院設立10周年記念
(公財)大阪国際交流センター設立30周年記念　「孔子学院の日」記念イベント
七弦情

大阪産業大学孔子学院は、大阪市が上海市と姉妹都市であることもあり、上海外国語大学との共同で運営され、日本と中国の平和的、学術的、市民的な交流を通じて、日中両国の「草の根」の友好、理解促進に長年貢献している。設立10周年記念事業及び当財団設立30周年記念事業として、中国から上海音楽学院「七弦情」を招き記念演奏会を開催した。

日　時：平成29年９月24日（日）　18：00～20：00

場　所：大阪国際交流センター　小ホール

主　催：大阪産業大学孔子学院

xi　外国人のためのビザ・帰化手続きに関する無料相談会

在住外国人および外国人と関係性を有する日本人を対象に、面談によるビザや帰化に関する相談対応を行った。

日　時：平成29年９月24日（日）

場　所：大阪国際交流センター　会議室

主　催：行政書士入管手続研究会

xii　第19回多文化進路ガイダンス

外国籍の生徒や外国にルーツを持つ生徒を対象に、進学や就職など、様々な進路についての情報を多言語で提供する「多文化進路ガイダンス」を実施した。

日　時：平成29年10月１日（日）　13：00～16：00

場　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ

主　催：多文化進路ガイダンス実行委員会

xiii （公財）大阪国際交流センター設立30周年記念事業

JICA地球ひろばがやって来る～「私たちの学校」「ITでつながる、ひろがる世界」（独）国際協力機構　関西国際センター（JICA関西）の協力で、普段東京のJICA地球ひろばでしか見ることができない展示物を1Fアトリウムとインフォメーションセンター内に展示した。「教育とIT」をテーマに体験型の展示物や工作などを通して、気軽に楽しく国際協力について学んだ。また、10月６日（金）13：00～21：00、７日（土）10：00～18：00の間は、JICA（（独）国際協力機構）の国際協力推進員がインフォメーションセンター内で、青年海外協力隊/シニア海外ボランティア応募などの相談に応じた。

日　時：平成29年10月１日（日）～９日（月・祝）　９：00～21：00

場　所：大阪国際交流センター　アトリウム、インフォメーションセンター内

主　催：（独）国際協力機構　関西国際センター（JICA関西）

xiv 英語字幕付き日本映画上映会

外国人を対象に映像を通じて日本社会や日本文化への理解を深めることを目的に開催した。高い評価と話題性のある作品を取り上げ、幅広い年齢層の関心を集めるバランスの取れた作品構成とした。

日　時：平成29年10月８日（日）「天地明察」　17：00～20：00

10月15日（日）「細雪」　13：30～17：00

10月22日（日）「マイマイ新子と千年の魔法」　13：30～17：00

場　所：大阪国際交流センター　小ホール

主　催：（独）国際交流基金京都支部

xv （再掲）2017年度開発教育・国際教育セミナー

学校と地域、NPO/NGOなど諸団体との連携で、国際教育の教材と授業の進め方について学びあう機会を教育関係者等に提供した。

日　時：平成29年８月４日（金）、10月29日（日）、平成30年２月18日（日）

10：30～16：30

場　所：大阪国際交流センター　会議室

主　催：（独）国際協力機構　関西国際センター（JICA関西）

（公財）大阪府国際交流財団

xvi　多文化共生サポーター入門講座　2017

多文化共生にかかる情報交換や交流、生活相談の場である識字・日本語教室、及び、外国籍住民のコミュニティ等（多文化共生の情報交流の場）と連携し、区役所や地域団体等との橋渡しをし、地域の実状に応じて多文化共生のまちづくりにつながる取組みをすすめるボランティアを育成することを目的に実施した。

日　時：平成29年10月27日（金）、11月10日（金）、11月16日（木）、12月15日（金）、平成30年１月12日（金）、２月９日（金）ほか　14：00～16：00

場　所：大阪市立生涯学習センター、大阪国際交流センター　交流スペースＬ他

主　催：大阪市市民局ダイバーシティ推進室　人権企画課

xvii　災害医療通訳のための関西地区合同研修会

災害時の医療通訳での課題を共有し、その解決に向けた「顔のみえる関係」を築き、広域災害に備えたネットワークの形成を目的にした研修会を実施した。

日　時：平成29年11月29日（日）　９：30～12：00

場　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ

主　催：災害医療通訳勉強会

xviii　2017年Jasso留学生国際交流フェス

地域住民や国際交流団体等に参加してもらい、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の促進に努めた。

日　時：平成29年12月15日（金）　14：00～16：30

場　所：大阪国際交流センター　中会議室

主　催：(独)日本学生支援機構　大阪日本語教育センター

xix　（再掲）ワン・ワールド・フェスティバル for Youth（P8参照）
～高校生のための国際交流・協力EXPO 2017～

若い世代を中心とした意見交換・情報交換及び発表の場をつくり、国際交流・協力に関わる様々なセクターがつながる環境を整備するため、「知ろうぜ世界！動かせ未来！」をテーマに高校生実行委員等の企画した様々なプログラムを実施した。

日　時：平成29年12月23日（土・祝）　10：00～16：00

場　所：大阪YMCA

主　催：ワン・ワールド・フェスティバル for Youth 高校生のための国際交流・協力EXPO運営委員会、(特活)関西NGO協議会

xx　外国籍住民への相談・援助対応等における多文化共生に係る実務担当者研修

外国籍住民にとって身近な窓口である区役所等の実務担当者を対象に、トリオフォンの使用方法を含め、多文化共生への意識を高めるため、研修会を開催した。

日　時：平成30年１月31日（水）　９：30～12：00
場　所：大阪国際交流センター　交流スペースＳ・Ｌ
主　催：大阪市市民局ダイバーシティ推進室（人権企画課）
　　大阪市経済戦略局立地交流推進部（国際担当）

xxi　（再掲）国際協力ひろば「スポーツでボランティア活動～世界の健康につながる～」

「国際協力」について広く市民の方に知ってもらう機会とするため、子どもから大人まで気軽に参加してもらえる体験型イベントとして、青年海外協力隊の体験談を通して、スポーツに関連するワークショップを実施した。

日　時：平成30年２月３日（土）　10：00～12：00
場　所：北区民センター会議室
主　催：(独)国際協力機構　関西国際センター（JICA関西）、
　　JICA近畿シニア海外ボランティアOV会、青年海外協力隊兵庫県OB会

xxii　Kapihan at Talakayan sa Kansai（フィリピン社会文化イベント 2018）

関西に住むフィリピン人コミュニティが、イベントを通して日本の団体とネットワークを作り、日本社会への文化的活動を促進する場を提供した。

日　時：平成30年３月４日（日）　16：00～19：00
場　所：大阪国際交流センター　小ホール
主　催：Philippine Community Coordinating Council（PCCC）

xxiii　南北コリアと日本のともだち展・おおさか展

南北コリア、中国、日本、在日の子どもたちの絵画展と子どもを対象にしたワークショップで、マダン劇とギャラリートークを開催した。

日　時：平成30年３月23日（金)～25日（日）　10：00～16：00
場　所：大阪国際交流センター　ギャラリー
主　催：南北コリアと日本のともだち展・おおさか展実行委員会

xxiv　大阪・メルボルン姉妹都市提携40周年及び大阪府立大学観光産業戦略研究所10周年記念シンポジウム「メルボルンの食文化・観光戦略から学ぶ」

大阪市とメルボルン市の交流を記念して、メルボルン市及びビクトリア州の文化を大阪に紹介する場を提供し、市民のオーストラリアへの理解に寄与した。

日　時：平成30年３月23日（金）　14：00～17：00

場　所：大阪国際交流センター　小ホール

主　催：大阪府立大学観光産業戦略研究所、日本フードツーリズム学会

イ　後援事業

オオサカオクトーバーフェスト2017	同　実行委員会
日中武術交流40周年記念 中国武術大表演会	元龍太極拳交流協会・元龍中国武術交流協会
WFPウォーク・ザ・ワールド大阪	(特活)国際連合世界食糧計画WFP協会
音楽の祭日　Fete de la Musique au Japon 2017（第16回）	同　日本事務局
第28回『時の記念日』絵画コンクール	大阪時計宝飾眼鏡商業協同組合
第17回2017多民族共生人権研究集会	同　実行委員会
模擬国連大阪	同　実行委員会
大阪・サンフランシスコ姉妹都市 草の根・青年・文化交流事業	同　実行委員会
フィエスタ・メヒカナ大阪2017	同　実行委員会
第29回大阪市長杯中学生英語暗唱大会	大阪市立中学校教育研究会
日本語スピーチコンテスト	大阪東ロータリークラブ
ブリガムヤング大学 ハワイ校高校生スピーチコンテスト	同　実行委員会
アジア国際ネットワークセミナー	(公社)アジア協会アジア友の会
うえほんまちハロウィンパーティ	ママコミュ！ドットコム
行政書士による相続・遺言、成年後見、 入管・帰化、各種許認可無料相談会	大阪府行政書士会
体操フェスティバル 2017 OSAKA	(特活)MGLA（体操リーダー連絡協議会）
四天王寺ワッソ	(特活)大阪ワッソ文化交流協会
ドイツ・クリスマスマーケット大阪 2017	同　実行委員会
関西留学生音楽祭in Osaka 23rd	(一財)民主音楽協会
第11回韓国伝統文化マダン	在日本大韓民国民団大阪府地方本部
アジアン・チャリティ・フェスティバル	(公社)アジア協会アジア友の会
アジア水墨画展（公募）2017	(特活)アジア文化芸術連盟

日中国交正常化45周年記念　以武会友	陳静武術太極拳協会
第８回ポルトガル語スピーチコンテスト	大阪・サンパウロ姉妹都市協会
あとりえ花遊人　社中展 2018　留学生交流	池坊あとりえ花遊人
ツール・ド・フランダース in 大阪	同　実行委員会

②　NPO等とのネットワーク連携事業

ア　外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議

大阪府には、外国にルーツを持つ子どもを対象として学習支援・居場所づくりを行っている団体・組織がいくつか存在する。しかし、そうした団体・組織間の情報共有、連携の機会は現在のところほとんどない状態であるため、こどもひろばと連携し、平成25年度より（公財）大阪国際交流センターが事務局となり、大阪府内の外国にルーツを持つ子どもを対象としている団体・組織の情報共有、合同研修の場を設定し、ネットワークを構築している。

平成29年度は、平成28年度に引き続き、支援者同士の情報交換・共有、相談の場として「外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議　事例研究会」を１～２か月に１回の頻度で開催するとともに、大阪で増加するタイルーツの子どもの状況について、タイ北部の音楽と舞踊を通して学ぶイベントを開催した。

＜事例研究会＞　※第１回、第２回は平成28年度に実施

回	日時	場所	参加者数
第３回	平成29年 ４月９日（日） 14：00～16：00	大阪国際交流センター 交流スペースＳ	８名
第４回	５月28日（日） 16：00～18：00	大阪国際交流センター 交流スペースＳ	９名
第５回	６月25日（日） 14：00～16：00	大阪国際交流センター ミーティングルーム	６名
第６回	７月26日（水） 18：30～21：00	（公財）吹田市国際交流協会　会議室	12名
第７回	８月23日（水） 18：30～20：30	（公財）吹田市国際交流協会　会議室	５名
第８回	９月28日（水） 18：30～20：30	大阪市中央公会堂　２Ｆ　第６会議室	８名
第９回	11月５日（日） 14：00～16：00	大阪国際交流センター内会議室	７名
第10回	12月10日（日） 14：00～16：00	イサオビル４Ｆ 会議室（4-A）	６名

第11回	平成30年 ２月12日（月） 15：00～17：00	大阪国際交流センター 交流スペースＳ	10名
合　　計			のべ71名

・タイ文化体験「知っていますか？タイの文化と子どもたち」

日　　時：平成30年３月25日（日）　13：30～16：00

場　　所：大阪国際交流センター　インフォメーションセンター内会議室

内　　容：タイルーツの子どもたちの進行によるタイ北部の楽器の生演奏と舞踊

講　　師：馬場　雄司（京都文教大学総合社会学部教授）

ティティポン･カンティーウォン（北タイ音楽の研究及び北タイ音楽活動家）

参 加 者：34名

イ　外国人母子支援ネットワーク形成事業

平成24年度から(特活)関西国際交流団体協議会と連携し、事業の企画・運営に関わってきた「マーテル外国人母子支援ネットワーク形成事業」(平成24年度大阪府新しい公共支援事業「NPO等の活動基盤のための支援事業」）の成果をもとに、課題の整理を行い、具体的なアクションを起こし課題解決につなげた。

この事業では、NPOや市民団体、行政、学校、社会福祉協議会などのネットワークにより、こどもの居場所づくり事業として、「Minamiこども教室」を運営した。

＜Minamiこども教室＞

日　　時：平成29年４月４日（火)～平成30年３月27日（火）　18：00～20：30

場　　所：中央区子ども・子育てプラザ

参加者数：全46回　　こども　　のべ1,124名

ボランティア　のべ1,065名

・課外授業

実施日・内容：ヤングアメリカンズ・ジャパンツアー2017夏（平成29年５月２日～４日)、KARAKORO観劇（５月５日)、第１回料理教室（７月25日)、瓦屋町グランド盆踊り大会（８月５日)、中学生特別教室（８月23日、24日)、料理教室（12月26日)、中学生特別教室（平成30年１月５日、６日)、遠足（平成30年３月21日)、読み聞かせ（毎月１回）

・ボランティア研修

日時	講師	参加者数
平成29年 ５月30日（火） 18：00～20：00	「移動する子どもの気持ちを体現するワークショップ及び子どもたちの状況について」 原　めぐみ （Minamiこども教室実行委員会　コーディネーター）	ボランティア30名
10月31日（火） 18：00～20：00	「南小学校日本語教室の現状と日々の学習の様子」 竹内　司織（南小学校日本語教室担当）	ボランティア30名
合　　計		のべ60名

ウ　国際交流協会ネットワークおおさか

大阪府下の国際交流協会･団体が連携し､ネットワークを構築する「国際交流協会ネットワークおおさか」に参画し、日ごろから顔の見える関係を作り、相互支援と双方向の情報交換を行いつつ事業を実施している。

今年度は、ネットワーク参加団体間でのインターンシップ（職員派遣・受入）や、外国にルーツを持つ子どもとその保護者について弁護士の先生を招いての研修会、外国人の防災意識の啓発を目的とした「外国人のための法律相談会&防災講習会&炊き出し体験会」を開催した。

＜ネットワーク会議＞

回	日時	場所	参加者数 （団体数）
第１回	平成29年 ５月26日（金） 11：00～12：40	大阪国際交流センター　交流スペースＬ	11名 （８団体）
第２回	６月30日（木） 14：00～17：00	大阪国際交流センター　交流スペースＳ	11名 （７団体）
第３回	７月28日（金） 13：00～17：30	大阪国際交流センター　交流スペースＳ	12名 （９団体）
第４回	９月15日（金） 14：00～17：00	大阪国際交流センター　交流スペースＬ	８名 （７団体）
第５回	11月10日（木） 14：00～18：00	大阪国際交流センター　交流スペースＬ	８名 （10団体）
第６回	12月8日（金） 14：00～17：00	大阪国際交流センター　交流スペースＬ	12名 （９団体）
第７回	平成30年 ２月14日（金） 10：00～13：00	富田林市消防本部　視聴覚室	11名 （９団体）
合　　計			のべ73名

• インターンシップ

実施期間：平成29年11月～平成30年３月
派遣団体：６団体
受入団体：５団体
実施件数：９件
参 加 者：18名

• 研修会「外国にルーツを持つ子どもとその親たち」

日　　時：平成29年12月８日（金）15：00～17：00
場　　所：大阪国際交流センター　交流スペースＬ
内　　容：講義及び座談会（各団体の事例から学ぶ外国にルーツを持つ子どもとその親たちの現状）
講　　師：原　啓一郎（大阪弁護士会　弁護士）
協　　力：大阪弁護士会　人権擁護委員会
参 加 者：23名（10団体）

• 外国人のための法律相談会&防災講習会＆炊き出し体験会

日　　時：平成30年１月20日（土）12：00～16：00
（法律個別相談会は13：00～16：00）
場　　所：堺市役所及び堺市立国際交流プラザ
内　　容：防災講習会、救急救命講習会、地震体験、ベジタリアンや宗教を問わず食べられるユニバーサルな炊き出し体験、法律個別相談会
参 加 者：防災講習会　25名、救急救命講習会　20名、
炊き出し体験会　約300名、法律個別相談会　９名

4　国際化に資する情報提供事業

(1) 多様な媒体を活用した情報提供事業

①　インターネット広報

情報化に対応して、大阪国際交流センター及びセンター事業に関する新しい情報の提供や、事業への参加申込がWeb上でできるよう、ホームページの充実を図った。

http：//www.ih-osaka.or.jp/

②　多言語メールマガジン

国際交流・国際協力に関するイベント情報や外国人住民のための生活情報、季節にまつわる日本文化についての情報を多言語で提供するメールマガジンを週刊（スペイン語は隔週）で配信した。

配信言語：５言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）

配信申込方法：大阪国際交流センターのホームページ（http://www.ih-osaka.or.jp/）からアクセス

登録者数：3,052名

（日本語 1,730名、英語 711名、中国語 347名、韓国・朝鮮語 235名、スペイン語 29名）

③　広報誌等の発行

平成29年度の事業報告書として大阪国際交流センターアニュアルレポート（毎年発行）を作成した。

5　収益事業

(1) インフォメーションセンターの運営事業

多文化共生、国際交流・協力、外国人留学生支援等に関する情報・資料を収集・提供し、区役所をはじめとした関係機関等と連携しながら、多言語による相談業務を行った。

①　インフォメーションカウンター

市民が国際交流活動に参加するための情報や、来阪・在住外国人が大阪で快適に過ごすための情報など、ボランティアの協力を得て多言語で案内するとともに、各種の相談に応じた。

開設時間：毎日　9：00～21：00

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語

ア　海外新聞・雑誌コーナー

世界各国・地域の新聞、雑誌等を自由に閲覧できるコーナーを設置

イ　国際交流情報・図書コーナー

多文化共生、国際交流・協力、外国人留学生支援等に関する情報・図書・映像資料等を収集、配架。特に、在住外国人生活支援、日本語学習支援、日本文化理解、市民の国際理解促進、ボランティアやNGO・NPO等の国際交流活動の情報提供のための資料を収集、配架した。

ウ　インターネット・PCコーナー

多言語によるインターネット閲覧、ワープロ・表計算・プレゼンテーション作成機能を備えたPCを設置し、利用者に無料で提供した。

エ　カタログスタンド

語学留学や日本語教育をはじめ、国際交流・協力に関する企業・団体等によるカタログ類の設置スペースを有料で提供した。

オ　情報交換ボード

個人による語学交流、文化交流、求人・求職情報、住宅、その他に関する情報交換の場を提供した。

カ　各国大使館・領事館・文化交流センター等PRコーナー

各国情報の提供のため、各国大使館・総領事館・領事館等のPRコーナーを開設し、資料の配架を行った。

キ　外務省プラザ

外務省の紹介や日本と外国の関係、日本の外交政策、海外滞在の心得など、外務省が発行している各種パンフレット、リーフレット等を常時設置（一部閲覧のみ）した。

ク　アイハウスボランティア「交流スペースＳ・Ｌ」

アイハウスボランティアによる「たのしい日本語」、「外国語絵本読み聞かせ“アイアイ”」「外国にルーツを持つこどものためのプレスクール」といったボランティア活動の場として、また活動の事前準備やグループミーティングの場として利用できるスペースを提供した。

②　多言語による「外国人のための相談窓口」

在住･来阪外国人に対する情報提供機能の充実を図るため、インフォメーションセンターに「外国人のための相談窓口」を開設し、大阪市役所及び区役所における市政相談受付時の電話通訳を実施するとともに、窓口への来訪及び電話による市政・生活に関する各種相談・問合せに対し、情報提供や専門相談機関等の紹介を多言語で行った。

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の４言語

開設日時：毎日　９：00～21：00

③　外国籍住民のための法律相談にかかる通訳・受付等

ア　外国籍住民のための法律相談

大阪市在住の外国籍住民を対象に、弁護士による無料の法律相談を実施した。

開設日時：毎　月　第１水曜日　13：00～16：00
偶数月　第３水曜日　17：00～20：00
奇数月　第３水曜日　13：00～16：00

開設場所：大阪国際交流センター

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の４言語

（祝日の場合は翌日）

イ　行政書士無料相談

行政書士入管手続研究会との共催で、在住外国人および外国人と関係性を有する日本人を対象に、在留資格や帰化に関する無料相談を実施した。

開設日時：毎月　第２水曜日　13：00～16：00
第４水曜日　17：00～20：00

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の４言語

また、平成29年９月24日（日）10：00～16：00に、大阪国際交流センター会議室で「外国人のためのビザ・帰化手続きに関する無料相談会」を共催で実施し、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、スペイン語で17件の相談に対応した。

6　理事会等の開催

(1) 理事会

第28回

開催日　平成29年６月12日（月）

議　案　①平成28年度事業報告及び決算（案）について

②第10回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第29回（書面評決）

開催日　平成29年７月26日（水）

議　案　①第11回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第30回

開催日　平成29年11月13日（月）

議　案　①個人情報保護規定の改定について（案）

②特定個人情報取扱規程の改定について（案）

第31回

開催日　平成30年３月19日（月）

議　案　①平成30年度事業計画（案）及び予算（案）について

②職員給与規程の改正（案）について

(2) 評議員会

第10回

開催日　平成29年６月28日（水）

議　案　①平成28年度事業報告及び決算（案）について

②評議員の辞任・選任について

第11回（書面評決）

開催日　平成29年８月２日（水）

議　案　①評議員の辞任・選任について

7　会員制度

大阪を中心とした関西一円の国際交流の場、市民レベルの国際感覚を培う場としての当センターの趣旨への理解を深めていただくとともに、様々な国際交流事業を幅広く支えていただくため、会員を募集し、各種事業について、招待、優待、案内を実施した。

◇年会費

- 法人　　1口 10万円
- 個人　　特別会員（終身会員）1口 50万円以上
  - 一般会員　　1口 1万円
  - メ イ ト　　1口 3千円
  - U25メイト　　1口 1千円

◇会員数（平成30年3月31日現在）

- 法人　　21社　31口
- 個人　　特別会員　　2名
  - 一般会員　　30名　33口
  - メ イ ト　　80名　81口
  - U25メイト　　1名　1口

◇会員特典

- センターが主催するセミナーやイベントへの招待・優待
- インフォメーションセンター図書閲覧室の図書貸出

平成29年度招待・優待・案内事業

開催日	事業名
平成29年６月25日（日）～ ８月27日（日）	中・高生のための伝える和文化～Share Japan～ （６コース）
６月22日（木）～ 平成30年２月18日（日）	国際交流のための日本文化理解講座（６コース） （各コース全４回）
９月24日（日）	大阪産業大学孔子学院設立10周年記念 上海音楽院・新鋭民族室内楽“七弦情”
10月８日（日）･15日（日）･22日（日）	英語字幕付き日本映画上映会
平成29年10月29日（日） 平成30年２月18日（日）	「学校で、地域で広げるSDGs」 2017年度　開発教育・国際教育セミナー（実践編）
10月８日（日）	アイハウス de 多文化体験 2017
10月14日（土）・21日（土）	平成29年度　地域の国際化人材養成講座 『「やさしい日本語」でやさしい地域づくり』
11月18日（土）	（公財）大阪国際交流センター設立30周年記念事業 国際交流のための日本文化講座　特別講演会
12月23日（土・祝）	ワン・ワールド・フェスティバル for Youth ～高校生のための国際交流・国際協力EXPO 2017～ 「知ろうぜ世界！動かせ未来！」
平成30年１月21日（日）	中学生のための国際理解・国際協力講座 「世界について知り、一緒に考えよう！」第２回

8　収支決算概要（平成29年度）

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	**2,255,000**	**2,125,500**	**▲ 129,500**
基本財産運用益	2,255,000	2,125,500	▲ 129,500
特定資産運用益	**2,250,000**	**2,032,432**	**▲ 217,568**
運用基金運用益	2,230,938	2,016,258	▲ 214,680
特定資産受取利息	19,062	16,174	▲ 2,888
受取会費	**5,000,000**	**3,574,000**	**▲ 1,426,000**
法人会員受取会費	4,300,000	3,000,000	▲ 1,300,000
個人会員受取会費	700,000	574,000	▲ 126,000
事業収益	**82,986,000**	**67,279,575**	**▲ 15,706,425**
公1　交流理解事業収益	19,716,000	14,039,580	▲ 5,676,420
公2　多文化共生事業収益	30,956,000	25,126,325	▲ 5,829,675
公3　育成支援事業収益	8,614,000	4,425,470	▲ 4,188,530
公4　情報提供事業収益	0	0	0
収1　インフォメーション運営事業収益	23,700,000	23,688,200	▲ 11,800
受取補助金等	**0**	**1,410,288**	**1,410,288**
受取民間助成金	0	1,410,288	1,410,288
交付金等収益	**42,145,000**	**41,248,320**	**▲ 896,680**
交付金収益	42,145,000	41,248,320	▲ 896,680
受取寄付金	**2,728,000**	**1,707,997**	**▲ 1,020,003**
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金等振替額	2,728,000	1,707,997	▲ 1,020,003
雑収益	**504,000**	**1,095,394**	**591,394**
受取利息	4,000	4,096	96
雑収益	500,000	1,091,298	591,298
経常収益計	137,868,000	120,473,506	▲ 17,394,494
(2) 経常費用			0
事業費	**157,132,000**	**151,564,003**	**▲ 5,567,997**
公1　交流理解事業費	27,309,000	25,713,627	▲ 1,595,373
公2　多文化共生事業費	80,585,000	72,698,659	▲ 7,886,341
公3　育成支援事業費	23,859,000	28,653,045	4,794,045
公4　情報提供事業費	1,422,000	1,430,792	8,792
収1　インフォメーション運営事業費	23,957,000	23,067,880	▲ 889,120
管理費	**1,816,000**	**1,692,345**	▲ 123,655
経常費用計	158,948,000	153,256,348	▲ 5,691,652
当期経常増減額	▲ 21,080,000	▲ 32,782,842	▲ 11,702,842
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0
過年度修正益	0	0	0
退職給付修正益	0	0	0
過年度部門間振替益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
除却損失	**0**	**0**	**0**
什器備品除却損	0	0	0
過年度修正損			0
過年度部門間振替損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 21,080,000	▲ 32,782,842	▲ 11,702,842
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額		▲ 32,852,842	▲ 32,852,842
一般正味財産期首残高	203,099,000	205,771,789	2,672,789
一般正味財産期末残高	181,949,000	172,918,947	▲ 9,030,053
Ⅱ　指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	**1,940,000**	**1,003,409**	**▲ 936,591**
受取寄付金	1,940,000	1,003,409	▲ 936,591
一般正味財産への振替額	**▲ 3,170,000**	**▲ 1,507,997**	**1,662,003**
一般正味財産への振替額	▲ 3,170,000	▲ 1,507,997	1,662,003
当期指定正味財産増減額	▲ 1,230,000	▲ 504,588	725,412
指定正味財産期首残高	525,455,000	525,773,219	318,219
指定正味財産期末残高	254,225,000	525,268,631	271,043,631
Ⅲ　正味財産期末残高	706,174,000	698,187,578	▲ 7,986,422

Ⅲ 資料編

資　料　編（平成29年度）

(1) インフォメーションセンター相談件数

（件）

件数／相談内容	件　数	うち外国人		構成比
総件数	3,132	1,685	54%	100.0%
形態別	3,132	1,685	54%	100.0%
来館	971	445	46%	31.0%
電話	2,069	1,183	57%	66.1%
E-mail	92	57	62%	2.9%
内訳	3,132	1685	54%	100.0%
日本紹介	8	8	100%	0.3%
世界紹介	2	0	0%	0.1%
教育	179	117	65%	5.8%
海外留学	8	0	0%	0.3%
日本留学	118	85	72%	3.8%
その他	53	32	60%	1.7%
国際交流	70	8	11%	2.2%
公共・生活情報	634	596	94%	20.2%
国内情報	630	595	94%	20.1%
海外情報	4	1	25%	0.1%
保険・医療	326	310	95%	10.3%
宿泊・住宅	104	70	67%	3.3%
出入国	108	96	89%	3.4%
司法	90	87	97%	2.9%
求人求職	53	20	38%	1.7%
イベント	157	9	6%	5.0%
センターの紹介等	1,401	364	26%	44.7%
情報資料	108	17	16%	3.4%
事業概要	887	315	36%	28.3%
その他	406	32	8%	13.0%
月　平　均	261	140		−

※外国人からの相談（1,685件）のうち、916件（54.4%）については、大阪市行政窓口職員との電話通訳支援の対応を行った。

●外国人からの相談（1,685件）における使用言語別内訳

総件数		1,685	総件数における割合
	英語	730	43.3%
	中国語	471	28.0%
	韓国・朝鮮語	107	6.3%
	日本語	364	21.6%
	フィリピノ語	10	0.6%
	ドイツ語	2	0.1%
	不明	1	0.1%

(2) 外国籍住民法律相談件数

（件）

件数／相談内容		件数	構成比
総件数		53	100.0%
相談内容内訳	土地・建物	5	9.4%
	金銭	4	7.5%
	多重債務	0	0.0%
	結婚・離婚	15	28.3%
	相続・贈与	3	5.7%
	親族・戸籍	0	0.0%
	労働	3	5.7%
	損害・賠償	7	13.2%
	その他	16	30.2%
使用言語内訳	英語	19	35.8%
	中国語	13	24.4%
	韓国・朝鮮語	1	1.9%
	フィリピノ語	19	35.8%
	日本語	1	1.9%

(3) 外国人のための無料行政書士相談件数

（件）

相談内容＼件数		件　数	構成比
総件数		54	100.0%
使用言語内訳	英語	19	35.2%
	中国語	9	16.7%
	韓国・朝鮮語	4	7.4%
	フィリピノ語	3	5.5%
	日本語	19	35.2%

(4) インフォメーションセンター入館者数

（名）

区　分	人　数
年間利用者数	78,245
一日平均	217.9

(5) インターネット・PC・映像コーナー利用状況

（名）

区　分	利用者数	うち外国人
ビデオコーナー	43	0
インターネット・PCコーナー	1,171	382

(6) 平成29年度「一日インフォメーションサービス」相談件数

① 来場件数

来場件数	68（件）
電話相談件数	4（件）
受付票回収数	47（枚）

② 内容別相談件数

（件）

法律	15
人権	2
出入国・在留	28（うち電話相談1）
労働	3（うち電話相談1）
職業	11
労働・年金	7
保険年金	6
生活	6
市政	4（うち電話相談2）
税金	17
医療	4
歯科医療	6
薬剤	2
進学	12
子育て	5
合　　計	128（うち電話相談4）

③ 使用言語

（件）

言　　語	
日本語	30（うち電話相談1）
英語	47
中国語	26
韓国・朝鮮語	5
スペイン語	2（電話相談）
ポルトガル語	4（うち電話相談1）
インドネシア語	6
タイ語	0
フィリピノ語	5
ベトナム語	0
ネパール語	3
合　　計	128（うち電話相談4）

(7) 図書蔵書数

（冊）

分　野　別	総　数	和書・洋書別内訳	
		和　書	洋　書
世界紹介	948	745	203
日本紹介	228	175	53
大阪紹介	125	109	16
国際交流・協力・理解	642	616	26
留学図書	128	92	36
語学学習書	556	281	275
その他	1582	637	945
多文化共生	536	466	70
合　計	4745	3,121	1,624

※国内外の新聞４カ国13紙、国内雑誌１誌、海外３カ国３誌

(8) 映像資料所蔵数

（本）

分　野　名	総　数	外国語	日本語	音　楽	うちDVD
世界紹介	133	19	114		83
世界音楽	84			84	13
日本紹介	91	24	57	10	40
大阪紹介	14	10	4		1
国際交流・協力	155	24	131		41
ユニセフ	76	3	73		19
ＪＩＣＡ（国際協力機構）	34	1	33		7
語学学習	52	28	24		30
その他	12	2	9	1	5
多文化共生	27	16	11		4
合　計	678	127	456	95	243

(9) アイハウス・ボランティアバンク活動実績

【登録者実数】516名（平成30年３月末日現在）

【種類別登録者数】

（名）

種　　類	人　　数
ホームステイ	86
ホームビジット	114
通　　訳	229
翻　　訳	151
技術・技能※	279
一　般　業　務	130
合　計（延べ）	989

※茶道・華道・着付けなど日本の伝統文化や日本語指導などの技術保有者

【通訳・翻訳言語別登録者数】

（名）

種　　類	人　　数
英　　語	262
中　国　語	49
韓国・朝鮮語	47
スペイン語	10
ドイツ語	3
フランス語	4
タ　イ　語	6
ポルトガル語	6
インドネシア語	1
ベトナム語	4
合　計（延べ）	392

【分野別活動実績】（依頼団体の欄に表記のないものは当財団主催事業関連の活動。）

◇ホームステイ・ホームビジット

（名）

期　　間	活動名称および依頼団体	国・地域	受入人数	活動者数	活動実績（活動者数×日数）
H29/5/17～5/31（14泊14日）	シカゴ派遣大学生受入れ	アメリカ	2	1	15
H29/5/31～6/5（5泊6日）	夕陽丘交換留学生の受入れ（夕陽丘学園）	アメリカ	3	2	12
H29/7/18～7/29（12泊13日）	サンフランシスコからの高校生受け入れ（大阪市経済戦略局）	アメリカ	2	2	26
H29/10/28～10/30、10/31～11/1、11/2～3（4泊6日）	日本体験「英国高校生大阪訪問団」の受け入れ	イギリス	12	12	72
H29/11/4～11/5（1泊2日）	Jenesys韓国大学生研修団受け入れ	韓国	24	12	24
H30/1/29～2/5（7泊8日）	メルボルンからの大学生受け入れ（大阪経済戦略局）	オーストラリア	1	1	8
		計	44	30	157

◇通訳

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、ス…スペイン語、ポ…ポルトガル語、
イ…インドネシア語、タ…タイ語

（名）

活　動　日	活動名称および依頼団体	言　　語	活動者数
H29/4/1～H30/3/31	インフォメーションセンター通訳※	英・中・韓	255
H29/4/7	学校入学式における通訳 （大阪夕陽丘学園高等学校）	中	1
H29/4/14	１学期懇談会における通訳 （大阪府立生野支援学校）	英	1
H29/4/27	家庭訪問にかかる通訳（大阪府立生野支援学校）	英	1
H29/5/9	生活状況の聴取と発達検査結果にかかる通訳 （大阪市南部こども相談センター）	英	1
H29/5/10	西淀川区役所「に～よんステーション」で行う「多文化交流事業」における通訳 （(特活)にしよどにこネット）	中・ス	2
H29/5/10	児童福祉施設に入所している児童の保護者の面接にかかる通訳 （大阪市こども相談センター）	英	1
H29/5/12	保育所で実施する個人懇談会における通訳 （浪速区保険福祉課）	英	1
H29/5/17	一時保護について保護者への説明および調査面接にかかる通訳 （大阪市南部こども相談センター）	中	1
H29/5/21	日本文化理解・交流サロン「和菓子作り教室」における通訳	英・中	2
H29/5/24	児童の心理判定の結果報告および面接にかかる通訳 （大阪市こども相談センター）	中	1
H29/6/18	日本文化理解・交流サロン「花と書」における通訳	英	1
H29/6/29	JOCAの海外研修生と生徒の交流にかかる通訳 （大阪市立新北野中学校）	英	4
H29/7/6	制度の説明や里親希望の動機等の聞き取り面接にかかる通訳 （大阪市こども相談センター）	英	1
H29/7/9	「一日インフォメーションサービス」における相談通訳	英・中・韓・ス・ポ・タ・イ	13
H29/7/12	西淀川区役所「に～よんステーション」で行う「多文化交流事業」における通訳 （(特活)にしよどにこネット）	中	1
H29/7/11, 7/14	１学期終わりの個人懇談会における通訳 （大阪府立生野支援学校）	英・中	3
H29/7/4	一時保護にかかる保護者への説明等にかかる通訳 （大阪市南部こども相談センター）	中	1
H29/7/18	保護者面談にかかる通訳 （大阪夕陽丘学園高等学校）	中	2
H29/7/13, 18	幼稚園で実施する個人懇談会における通訳 （浪速区役所）	中・韓・タ	3
H29/7/18	個人懇談会における通訳 （浪速区役所）	英	1
H29/7/20	児童保護者への説明にかかる通訳 （大阪市南部こども相談センター）	中	1
H29/8/30	児童の心理判定結果の報告及び心理士より助言する面接にかかる通訳 （大阪市こども相談センター）	英	1
H29/9/24	「外国人のためのビザ・帰化手続きに関する無料相談会」における通訳	韓	1

H29/10/1	日本文化理解・交流サロン「陶芸体験教室」における通訳	中	1
H29/10/6	小学部６年修学旅行事前説明会における通訳 （大阪府立生野支援学校）	英	1
H2910/16	幼稚園で実施する園児に対する絵本の読み聞かせ会における通訳 （浪速区役所）	英・中・韓・タ	4
H29/10/17	乳幼児健診にかかる通訳 （旭区役所）	英	1
H29/10/18	児童保護者に対して児童福祉制度の説明にかかる通訳 （大阪市こども相談センター）	中	1
H29/10/25	児童の保護者に対する指導及び帰国する時期の聞き取りにかかるの通訳 （大阪市南部こども相談センター）	ス	1
H29/11/7	JENESYS韓国大学生日本文化体験にかかる通訳	韓	3
H29/11/8	西淀川区役所「に～よんステーション」で行う「多文化交流事業」における通訳 （(特活)にしよどにこネット）	英	1
H29/11/12	日本文化理解・交流サロン「そば打ち体験教室」における通訳	英	1
H29/11/24～26	第７回大阪マラソン大会運営ボランティアの募集 （大阪マラソン組織委員会）	英・中・韓	21
H29/12/6	児童の父親に対する面接にかかる通訳 （大阪市こども相談センター）	英	1
H29/12/6, 7, 13	２学期終わりの個人懇談会における通訳 （大阪府立生野支援学校）	英・中	3
H29/12/11	保育所で実施する個人懇談会における通訳 （浪速区役所）	中	1
H29/12/17	日本文化理解・交流サロン「しめ縄飾り教室」における通訳	英	2
H29/12/19	保護者面談における通訳 （大阪夕陽丘学園高等学校）	中	1
H29/12/21	保育所で実施する個人懇談会における通訳 （浪速区役所）	英	1
H30/1/10	西淀川区役所「に～よんステーション」で行う「多文化交流事業」における通訳 （(特活)にしよどにこネット）	英・中	2
H30/1/19	アメリカの大学院生が近畿経済産業局の訪問における通訳（大阪学院大学）	英	1
H30/2/14, 19, 22, 26	３学期終わりの個人懇談会及び校医相談のための通訳 （大阪府立生野支援学校）	英・中	4
H30/2/23	幼稚園で実施する個人懇談会における通訳 （浪速区役所）	中	1
H30/3/11	外国人のための防災教室における通訳	英・中・韓	5
H30/3/14	西淀川区役所「に～よんステーション」で行う「多文化交流事業」における通訳 （(特活)にしよどにこネット）	英・中	2
H30/3/14, 4/3	サッカー試合の外国人来場者へのご案内・誘導ボランティアの募集 （大阪市経済戦略局スポーツ部）	韓・タ	4
H30/3/16	進学に向けた中学部入学説明会における通訳 （大阪府立生野支援学校）	英	1
H30/3/18	日本橋ストリートフェスタ2018における通訳 （日本橋ストリートフェスタ実行委員会）	英・中・韓	3
H30/3/19	学校教育等における通訳 （大阪府立生野聴覚支援学校）	中	1
		計	368

※英語・中国語・韓国・朝鮮語(毎日）の３言語で午前９時から午後９時まで開設

◇翻　訳

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、ス…スペイン語、ポ…ポルトガル語、
ベ…ベトナム語

（名）

内容および依頼団体	言　　語	活動者数
戸籍関係証明書の翻訳 （大阪市経済戦略局）	ベ	1
多文化交流年間事業チラシの翻訳 （(特活)にしよどにこネット）	英・中・ス・ポ	4
外国籍の保護者に対する個人支援計画の翻訳 （大阪市浪速区役所）	英	1
児童生徒健康診断票の翻訳 （大阪市経済戦略局）	ス	1
子育て便利帳の翻訳 （大阪市経済戦略局）	ス	1
多文化共生にかかる外国籍住民アンケートの翻訳 （大阪市経済戦略局）	ス	1
個別指導計画書の翻訳 （大阪市浪速区役所）	ス	1
	計	10

◇技術・技能

①日本語指導

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
H29/4/1～H30/3/31	外国人ふれあいサロン（毎週土曜日　14：00～15：30）	1003
H29/4/1～H30/3/31	「たのしい日本語」（年間３期　火曜日・水曜日　19：00～20：30）	424
H29/4/1～H30/3/31	外国人技術者への日本語指導（毎週火曜日・木曜日18：00～20：00　土曜日9：00～13：00）	87
H29/7/20～7/23	サンフランシスコ派遣高校生への日本語個人指導 （大阪市経済戦略局）	5
	計	1519

②日本語・学習支援

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
H29/4/1～H30/3/31	こどもひろば（毎週月曜日　17：00～20：30）	900
H29/8/1～H30/3/31	こどもひろば補習（木曜日　15：30～18：00）	161
H29/5～H29/12	こどもひろば高校生勉強会（金曜日　18：00～21：00）	122
H30/1/13～3/10	外国にルーツを持つこどものためのプレスクール	134
	計	1317

③日本文化紹介

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
H29/7/8	「国際交流のための日本文化講座」でのゆかたの着付けボランティア	2
H29/10/7	「第38回日本肥満学会」レセプションパーティーにおける福娘の着付け（(公財)大阪観光コンベンション協会）	5
H29/10/23	「第65回日本ウイルス学会学術集会」前夜祭における福娘の着付け（(公財)大阪観光コンベンション協会）	2
H29/12/7	「大阪MICEナイト」レセプションパーティーにおける福娘の着付け（(公財)大阪観光コンベンション協会）	2
H29/11/7	JENESYS韓国大学生日本文化体験着付け、茶道、書道、折り紙ボランティア	6
H30/4/13	「第６回日独大学ネットワーク学長会議」でのパーティーにおける福娘の着付け	2
H30/4/26	「第58回日本呼吸器学会学術講演会」でのパーティーにおける福娘の着付け（(公財)大阪観光コンベンション協会）	2
	計	21

④外国語絵本読み聞かせ「アイアイ」

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
H29/5/1～H30/3/31	「アイハウス外国語絵本読み聞かせアイアイ」ボランティア（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語）	21
H29/4/1～H30/3/31 ※H29/4, H30/1除く	「アイハウス外国語絵本読み聞かせアイアイ（出前アイアイ）」ボランティア（英語、中国語、韓国・朝鮮語）（大阪市立子育ていろいろ相談センター）	40
	計	61

※隔月第４土曜日（H29年５,７,９,11月、H30年１月,３月実施）

読み聞かせ/14：00～14：30

⑤外国文化紹介

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
H29/7/30	多文化交流　アイハウス×南小学校	2
H29/9/29, 10/6	アイハウスカルチャーセンター「英語サロン」	8
H29/5, H30/3	アイハウスカルチャーセンター「韓国語サロン」	5
H29/4, H29/7, H29/10, H30/2	アイハウスカルチャーセンター「中国語サロン」	8
H30/2/28	港区多文化共生教育スタートアップ事業「多文化カフェ」ボランティア（港区役所）	25
H30/2/28	港区多文化共生教育スタートアップ事業「エンパワメント教室」ボランティア（港区役所）	29
	計	77

◇一般業務

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
月１回（計12回）	ボランティア活動紹介発送	33
H29/7/5～H30/3/31	国際交流のための「日本・世界文化講座」「日本文化特別講演会」	75
H29/10/8	「アイハウス de 多文化体験2017」ボランティア	17
H29/4/1～H30/3/31	「アイハウスカルチャーセンター　English YOGA」ボランティア	108
H29/12/23	ワン・ワールド・フェスティバル for Youth	438
	計	671

◇企画運営

（名）

活　動　日	活　動　名　称	活動者数
H29/4/1～H30/3/31	企画運営	16
	計	16

（10）大阪市の国籍別外国人登録者数の推移

2014（H26）年以降は各年３月末現在（※）

	1955年（昭和30）	1985年（昭和60）	2003年（平成15）	2004年（平成16）	2005年（平成17）	2006年（平成18）	2007年（平成19）	2008年（平成20）	2009年（平成21）	2010年（平成22）	2011年（平成23）	2012年（平成24）	2013年（平成25）	※2014年（平成26）	※2015年（平成27）	※2016年（平成28）	※2017年（平成29）
韓国及朝鮮	75,938（朝鮮）	110,444	91,541（75.0%）	89,878（73.7%）	88,528（72.1%）	86,332（71.1%）	84,628（69.6%）	82,928（68.2%）	80,962（67.1%）	78,922（66.0%）	77,547（65.0%）	75,551（64.5%）	73,623（63.3%）	72,980（63.1%）	71,487（61.0%）	70,070（57.8%）	67,741（51.5%）
中国	4,857	5,232	19,159（15.7%）	20,161（16.5%）	21,876（17.8%）	22,832（18.8%）	24,188（19.9%）	25,713（21.2%）	26,835（22.2%）	27,828（23.3%）	28,617（24.0%）	28,554（24.4%）	28,495（24.5%）	26,094（22.6%）	26,468（22.6%）	27,755（22.9%）	32,486（28.1%）
ベトナム			393（0.3%）	447（0.4%）	493（0.4%）	596（0.5%）	730（0.6%）	882（0.7%）	875（0.7%）	882（0.7%）	960（0.8%）	1,211（1.0%）	1,995（1.7%）	2,141（1.9%）	3,397（2.9%）	5,506（4.5%）	10,600（7.9%）
フィリピン		379	2,317（1.9%）	2,499（2.0%）	2,505（2.0%）	2,504（2.0%）	2,591（2.1%）	2,697（2.2%）	2,854（2.4%）	2,882（2.4%）	2,965（2.5%）	2,855（2.4%）	2,936（2.5%）	2,915（2.5%）	3,067（2.6%）	3,205（2.6%）	3,630（2.7%）
ネパール			120（0.1%）	133（0.1%）	158（0.1%）	197（0.2%）	238（0.2%）	266（0.2%）	308（0.3%）	395（0.3%）	444（0.4%）	517（0.5%）	616（0.6%）	632（0.5%）	753（0.6%）	964（0.8%）	1,643（0.9%）
米国		348	1,134（0.9%）	1,221（1.0%）	1,298（1.0%）	1,288（1.0%）	1,282（1.0%）	1,244（1.0%）	1,210（1.0%）	1,195（1.0%）	1,242（1.0%）	1,202（1.0%）	1,283（1.1%）	1,301（1.1%）	1,356（1.2%）	1,408（1.2%）	1,539（1.3%）
インドネシア			258（0.2%）	282（0.2%）	309（0.3%）	360（0.3%）	365（0.3%）	428（0.4%）	356（0.3%）	352（0.3%）	402（0.3%）	422（0.4%）	494（0.4%）	469（0.4%）	566（0.5%）	804（0.7%）	1,118（0.8%）
タイ		138	668（0.5%）	733（0.6%）	756（0.6%）	781（0.6%）	804（0.7%）	861（0.7%）	890（0.7%）	891（0.8%）	945（0.8%）	891（0.8%）	905（0.8%）	872（0.8%）	898（0.8%）	958（0.8%）	1,097（0.9%）
ブラジル		27	1,592（1.3%）	1,524（1.3%）	1,476（1.2%）	1,331（1.1%）	1,315（1.1%）	1,369（1.1%）	1,381（1.1%）	1,245（1.1%）	1,123（1.0%）	1,017（0.9%）	955（0.8%）	933（0.8%）	870（0.7%）	910（0.8%）	936（0.9%）
インド			324（0.3%）	348（0.3%）	397（0.3%）	451（0.4%）	476（0.4%）	510（0.4%）	502（0.4%）	507（0.4%）	516（0.4%）	502（0.4%）	476（0.4%）	471（0.4%）	486（0.4%）	498（0.4%）	594（0.5%）
英国		150	567（0.5%）	567（0.5%）	600（0.5%）	585（0.5%）	593（0.5%）	506（0.4%）	493（0.4%）	457（0.4%）	440（0.4%）	406（0.3%）	411（0.4%）	425（0.4%）	485（0.4%）	525（0.4%）	579（0.5%）
ペルー		2	442（0.4%）	473（0.4%）	454（0.4%）	448（0.4%）	461（0.4%）	461（0.4%）	490（0.4%）	502（0.4%）	492（0.4%）	462（0.4%）	474（0.4%）	480（0.4%）	456（0.4%）	439（0.4%）	485（0.5%）
オーストラリア		24	650（0.5%）	656（0.5%）	668（0.6%）	581（0.5%）	622（0.5%）	539（0.5%）	491（0.4%）	428（0.4%）	408（0.4%）	377（0.3%）	371（0.3%）	383（0.3%）	393（0.3%）	414（0.4%）	425（0.5%）
その他	370	717	2,898（2.4%）	3,097（2.5%）	3,235（2.6%）	3,129（2.6%）	3,263（2.7%）	3,143（2.6%）	3,095（2.6%）	3,023（2.5%）	3,140（2.6%）	3,193（2.7%）	3,248（2.8%）	5,609（4.8%）	6,525（5.6%）	7,617（6.3%）	4,601（6.4%）
総　計	81,165	117,461	122,063	122,019	122,753	121,415（122ヶ国）	121,556（128ヶ国）	121,547（127ヶ国）	120,742（129ヶ国）	119,509（131ヶ国）	119,241（134ヶ国）	117,160（130ヶ国）	116,282（133ヶ国）	115,705（134ヶ国）	117,207（132ヶ国）	121,073（135ヶ国）	131,949（135ヶ国）

※2011年までの数値は外国人登録者数

市民局調べ

※2013（H25）年までは、各年12月末現在。2014（H26）年以降は各年３月末現在

（11）平成29年度大阪府内留学生数等について

（大阪府調査　抜粋）

1　調査基準日：平成29年５月１日

２　対　　象：大阪府内の大学・短期大学、高専・専修・準備及び日本語教育機関の留学生

学校種別	受け入れ学校数（校）
大　学・　短　大	49
高専・専修・準備	101
日本語教育機関	36
合　　計	186

※ここでいう留学生とは、「出入国管理及び難民認定法」で定める「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）を所持する者をいう。

３　国費・私費別留学生数

（名）

	大学・短大			高専・専修・準備			日本語教育機関			合　　計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
国費留学生	361	353	714	37	33	70	0	0	0	398	386	784
私費留学生	3,873	4,025	7,898	3,883	3,035	6,918	3,256	2,827	6,083	11,012	9,887	20,899
合　　計	4,234	4,378	8,612	3,920	3,068	6,988	3,256	2,827	6,083	11,410	10,273	21,683

４　住居形態別（大学・短大）留学生数

（名）

	国費留学生			私費留学生			小　　計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学校が設置する留学生向け宿舎	110	94	204	524	601	1,125	634	695	1,329
学校による留学生向け借り上げ宿舎	4	9	13	63	171	234	67	180	247
日本学生支援機構が設置する宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体が設置する宿舎	1	0	1	23	15	38	24	15	39
公益法人等が設置する宿舎	0	1	1	22	47	69	22	48	70
「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用住宅の借り上げ	0	0	0	9	7	16	9	7	16
公営住宅	8	1	9	5	3	8	13	4	17
支援協紹介の社員寮	0	0	0	3	3	6	3	3	6
都市再生機構設置住宅	10	5	15	28	4	32	38	9	47
一般学生用寮・宿舎	0	1	1	22	23	45	22	24	46
民間企業の社員寮（支援協紹介を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民間宿舎・アパート	228	241	469	3,110	3,053	6,163	3,338	3,294	6,632
ホームステイ	0	0	0	35	68	103	35	68	103
住居未定	0	1	1	10	3	13	10	4	14
その他	0	0	0	19	27	46	19	27	46
計	361	353	714	3,873	4,025	7,898	4,234	4,378	8,612

※「留学生宿舎」とは、外国人留学生の居住を主目的として設置または用意された住居のこと。

5　留学生数の推移と全国との比較

	大阪府								全国	
	大学・短大	前年比	高専・専修・準備	前年比	日本語教育機関	前年比	合計	前年比	合計	前年比
	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)
昭和61年度	1,250		236				1,486		18,631	
昭和62年度	1,484	118.7	393	166.5			1,877	126.3	22,154	118.9
昭和63年度	1,644	110.8	426	108.4			2,070	110.3	25,643	115.7
平成元年度	1,992	121.2	779	182.9			2,771	133.9	31,251	121.9
平成２年度	2,301	115.5	1,194	153.3			3,495	126.1	41,347	132.3
平成３年度	2,651	115.2	1,041	87.2			3,692	105.6	45,066	109.0
平成４年度	2,859	107.8	1,023	98.3			3,882	105.1	48,561	107.8
平成５年度	2,982	104.3	920	89.9			3,902	100.5	52,405	107.9
平成６年度	3,126	104.8	779	84.7			3,905	100.1	53,787	102.6
平成７年度	3,063	98.0	715	91.8			3,778	96.7	53,847	100.1
平成８年度	3,112	101.6	728	101.8			3,840	101.6	52,921	98.3
平成９年度	3,201	102.9	677	93.0			3,878	101.0	51,047	96.5
平成10年度	3,349	104.6	822	121.4			4,171	107.6	51,298	100.5
平成11年度	3,591	107.2	1,283	156.1			4,874	116.9	55,755	108.7
平成12年度	4,190	116.7	1,486	115.8			5,676	116.5	64,011	114.8
平成13年度	4,952	118.2	1,824	122.7			6,776	119.4	78,812	123.1
平成14年度	5,691	114.9	2,110	115.7			7,801	115.1	95,550	121.2
平成15年度	6,056	106.4	2,613	123.8			8,669	111.1	109,508	114.6
平成16年度	6,661	110.0	2,847	109.0			9,508	109.7	117,302	107.1
平成17年度	7,203	108.1	3,293	115.7			10,496	110.4	121,812	103.8
平成18年度	7,304	101.4	2,682	81.4			9,986	95.1	117,927	96.8
平成19年度	7,148	97.9	3,055	113.9			10,203	102.2	118,498	100.5
平成20年度	7,150	100.0	3,139	102.7			10,289	100.8	123,829	104.5
平成21年度	7,454	104.3	3,122	99.5			10,576	102.8	132,720	107.2
平成22年度	7,779	104.4	3,012	96.5			10,791	102.0	141,774	106.8
平成23年度	7,740	99.5	2,585	85.8			10,325	95.7	138,075	97.4
平成24年度	7,978	103.1	2,543	98.4			10,521	101.9	137,756	99.8
平成25年度	8,034	100.7	2,499	98.3			10,533	100.1	135,519	98.4
平成26年度	7,982	99.4	2,871	114.9	2,735	−	13,588	−	184,155	135.9
平成27年度	7,839	98.2	4,077	142.0	3,364	123.0	15,280	112.5	208,379	113.2
平成28年度	8,142	103.9	5,223	128.1	5,046	150.0	18,411	120.5	239,287	114.8
平成29年度	8,612	105.8	6,988	133.8	6,083	120.6	21,683	117.8	267,042	111.6

※大阪府の数字は平成14年度までは各年度12月１日現在、平成15年度以降は５月１日現在
（平成16年度までは大阪府国際課調べ、平成17年度以降は独立行政法人日本学生支援機構調べ）
※全国の数字は各年度５月１日現在
（平成15年度までは文部科学省調べ、平成16年度以降は独立行政法人日本学生支援機構調べ）
※平成26年度より、高等教育機関及び日本語教育機関における総数を本調査における留学生数としている。そのため、対前年比の増減率は特記していない。

公益財団法人 大阪国際交流センター 2017 アニュアルレポート

発 行 年 月 ／ 2018年8月

発行・編集 ／ 公益財団法人大阪国際交流センター
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8−2−6
TEL 06−6773−8182 FAX 06−6773−8421
http://www.ih-osaka.or.jp/

印 刷 ／ 和泉出版印刷株式会社

公益財団法人 大阪国際交流センター
Osaka International House Foundation